

# 第8回EPA受入施設及び看護師・介護福祉士候補者調査

実施:

一般社団法人  
外国人看護師・介護福祉士支援協議会

## 1. 調査の目的

今年度はEPAに基づく、インドネシア人第5陣～第8陣／フィリピン人第4陣～第7陣／ベトナム人第1陣～第3陣の看護師候補者とそのEPA看護師(日本の看護師国家資格を取得したもの)と准看護師(日本の准看護師の免許を取得したもの)。そしてEPAに基づく、インドネシア人第5陣～第8陣／フィリピン人第4陣～第7陣／ベトナム人第1陣～第3陣の介護福祉士候補者とそのEPA介護福祉士(日本の介護福祉士国家資格を取得したもの)とその受入施設を対象とした。

この調査は、受入施設間の情報共有を図って、今後の取り組みに資することを目的に、受入施設のEPA担当者及び候補者に対して調査を行ったものである。

## 2. 調査対象と方法

調査対象:		受入施設数	候補者数
第5陣(平成24年度)	インドネシア人看護師候補者	15	29
第6陣(平成25年度)	インドネシア人看護師候補者	22	48
第7陣(平成26年度)	インドネシア人看護師候補者	22	41
第8陣(平成27年度)	インドネシア人看護師候補者	25	66
第4陣(平成24年度)	フィリピン人看護師候補者	15	28
第5陣(平成25年度)	フィリピン人看護師候補者	31	64
第6陣(平成26年度)	フィリピン人看護師候補者	20	36
第7陣(平成27年度)	フィリピン人看護師候補者	30	75
第1陣(平成26年度)	ベトナム人看護師候補者	11	21
第2陣(平成27年度)	ベトナム人看護師候補者	8	14
第3陣(平成28年度)	ベトナム人看護師候補者	10	18
合計		209	440
第5陣(平成24年度)	インドネシア人介護福祉士候補者	32	72
第6陣(平成25年度)	インドネシア人介護福祉士候補者	41	108
第7陣(平成26年度)	インドネシア人介護福祉士候補者	81	146
第8陣(平成27年度)	インドネシア人介護福祉士候補者	86	212
第4陣(平成24年度)	フィリピン人介護福祉士候補者	35	73
第5陣(平成25年度)	フィリピン人介護福祉士候補者	37	87
第6陣(平成26年度)	フィリピン人介護福祉士候補者	64	147
第7陣(平成27年度)	フィリピン人介護福祉士候補者	90	218
第1陣(平成26年度)	ベトナム人介護福祉士候補者	62	117
第2陣(平成27年度)	ベトナム人介護福祉士候補者	58	138
第3陣(平成28年度)	ベトナム人介護福祉士候補者	79	162
合計		665	1480

配布方法: 郵送配布、郵送回収

調査時期: 2016年10月29日～11月22日

調査方法: 施設票1部と候補者票(配属人数分)を各受入施設に郵送した。  
候補者票については、施設側に各候補者へのアンケート配布・回収をお願いした。  
施設票、候補者票ともに返信用封筒にて回収を行った。

## 3. 調査内容

- ・調査票は、「受入施設票」と「看護師・介護福祉士候補者票」で構成。
- ・「受入施設票」は、EPAへの受入理由、満足度、帰国者の有無、候補者の日本語能力レベル、候補者を選ぶ基準、外国人看護師、介護福祉士が日本国内にて活躍していくことをどう思われるか等を調査内容とした。
- ・「候補者票」は、基本属性、来日後の問題点、日本語学習・国家試験学習に対する内容や進捗具合、今後どのような仕事をしたいか、日本以外で看護または介護の仕事をしたい国はあるか等を調査内容とした。
- ・「施設票」は、各受入施設の施設責任者、事務長、EPA担当者に回答を依頼した。
- ・「候補者票」は、各受入施設に候補者の配属人数分(帰国者含む)を送付し、全候補者に回答を依頼した。

## 4. 回収状況

### 受入施設票

	対象数	回収数	回収率
病院・施設	実数(重複除く) 395	149	37.7%

### 候補者票

	対象数	回収数	回収率
候補者	1920	665	34.6%

## 5. 本調査の問い合わせ先

一般社団法人 外国人看護師・介護福祉士支援協議会(略称:BimaCONC[ビマコンク])

TEL: 03-6666-8163 FAX: 03-3221-4717 E-mail: zen-kangokaigo@jiaec.jp

Copyright © 2014 BIMACONC All Rights Reserved.(無断使用・複製・転載・配布禁止)

# 目次

1	<b>調査総評</b>	P3
	<b>【看護師候補者 受入施設】</b>	
	「EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者調査」…集計表	P4～P8
3	<b>【介護福祉士候補者 受入施設】</b>	
	「EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者調査」…集計表、自由記述	P9～P15
4	<b>【看護師候補者】</b>	
	「EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者調査」…集計表、自由記述	P16～P21
5	<b>【介護福祉士候補者】</b>	
	「EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者調査」…集計表、自由記述	P22～P33
6	<b>【EPA看護師】</b>	
	「EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者調査」…集計表、自由記述	P34～P37
7	<b>【EPA介護福祉士】</b>	
	「EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者調査」…集計表	P38～P41
8	<b>【その他（准看護師等）】</b>	
	「EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者調査」…集計表	P42～P46

# 調 査 総 評

一般社団法人

外国人看護師・介護福祉士支援協議会

本実態調査も今回で8回目を迎え、EPA協定に基づき外国人が看護師、介護福祉士候補者として来日し始めた数年とは違う問題がこの1、2年浮上していることが調査結果から確認できる。昨年同様、看護師候補者、介護福祉士候補者別の質問も取り入れ、現状の調査を行ってみた。回答数は、受け入れ数の違いから、介護福祉士候補者からの声が多く寄せられている。

I. 昨年も多く見受けられたが、滞在期間を自ら設定し帰国を考えている候補者の存在があり、目標があくまでも国家試験合格、合格後の就労についてはあまり考えていない候補者も増えている。そのため、受け入れ後の教育に疲弊したまま残すものがない受入施設も存在している状況が見受けられる。受入れ施設側からも声があがっているが、定着化のためにも、義務滞在期間を検討する時期に入ってきていると考えられる。

II. 介護福祉士候補者として来日している候補者も母国では看護師を目指していた者、もしくは看護師として就労してきた者であるため、習得してきた知識や技術を活かし日本でも看護師として働きたいという声が多々出てきている。現地での応募段階でもこの現状を踏まえた対策が必要であると考えられる。

III. 国家試験の合格率も上がり、EPA協定に基づき外国人看護師、介護福祉士を来日させ始めた当初に比べると候補者の日本語能力は非常に伸びていることが明らかではあるが、国家試験に合格した後の日本語能力の伸び悩みに苦しむ外国人が増えている。候補者としてではなく、看護師、介護福祉士として日本人職員と同様に就労する中で、改めて日本語の壁にぶつかり挫折してしまう者もいる。挫折による帰国を防ぐためにも国家試験合格後のサポートも見直す必要があるであろう。

IV. 外国人が訪問介護に携わることに対しては賛否両論であるが、賛成意見の場合でも、介護福祉士資格取得者、日本語能力試験N1取得などの要件があげられてきている。今後もニーズが高まる訪問介護ではあるが、訪問先への移動手段や咄嗟の対応などを考えるとまだ課題が多い案件であり、慎重に進める必要があると弊会は考える。

以上

「EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者」集計表  
～【看護師候補者 受入施設 回答】～

**問1 貴施設は以下のどれに該当しますか。**

	回答数	構成比
(1) 病院	32	97.0%
(2) 特別養護老人ホーム		0.0%
(3) 老人保健施設		0.0%
(4) 障害者施設		0.0%
(5) 介護療養型医療施設	1	3.0%
(6) その他		0.0%
無回答		0.0%
計	33	100.0%

**問2 受け入れていらっしゃる候補者は、以下のどれにあたりますか。**

	回答数	構成比
(1) インドネシア人第5陣（平成24年度来日）EPA看護師	1	0.9%
(2) インドネシア人第6陣（平成25年度来日）看護師候補者	9	8.2%
(3) インドネシア人第6陣（平成25年度来日）EPA看護師	3	2.7%
(4) インドネシア人第6陣（平成25年度来日）准看護師	1	0.9%
(5) インドネシア人第7陣（平成26年度来日）看護師候補者	11	10.0%
(6) インドネシア人第7陣（平成26年度来日）EPA看護師	1	0.9%
(7) インドネシア人第8陣（平成27年度来日）看護師候補者	27	24.5%
(8) フィリピン人第5陣（平成25年度来日）看護師候補者	10	9.1%
(9) フィリピン人第5陣（平成25年度来日）EPA看護師	1	0.9%
(10) フィリピン人第5陣（平成25年度来日）准看護師	2	1.8%
(11) フィリピン人第6陣（平成26年度来日）看護師候補者	13	11.8%
(12) フィリピン人第6陣（平成26年度来日）EPA看護師	2	1.8%
(13) フィリピン人第7陣（平成27年度来日）看護師候補者	25	22.7%
(14) ベトナム人第1陣（平成26年度来日）看護師候補者	1	0.9%
(15) ベトナム人第2陣（平成27年度来日）看護師候補者	1	0.9%
(16) ベトナム人第3陣（平成28年度来日）看護師候補者	3	2.7%
無回答		0.0%
計	110	100.0%

**問3 既に帰国した候補者がいる場合はご記入ください。**

	回答数	構成比
(1) 既に帰国した候補者がいる→ 問4へ	10	30.3%
(2) 帰国した候補者はいない→ 問6へ	21	63.6%
無回答	2	6.1%
計	33	100.0%

**問4 帰国についての申し出はどちらからありましたか。**

	回答数	構成比
(1) 候補者	7	70.0%
(2) 受入れ病院・施設	1	10.0%
(3) 双方	2	20.0%
無回答		0.0%
計	10	100.0%

問5 帰国した候補者の帰国理由で次の内あてはまるものをお選びください。

	回答数	構成比
(1) 本人の健康上の理由		0.0%
(2) 家族に関する理由	3	16.7%
(3) 日本の生活になじめなかったため	1	5.6%
(4) 職場環境になじめなかったため		0.0%
(5) 収入や待遇が期待と違っていたため	1	5.6%
(6) 仕事の内容が期待と違っていたため		0.0%
(7) 国家試験に合格できないと判断したため	4	22.2%
(8) EPA期間満了	4	22.2%
(9) その他	5	27.8%
無回答		0.0%
計	18	100.0%
その他		
・期間途中で失踪		
・出産のため		

問6. 候補者を受入される際、期待されること(されていたこと)は何ですか？

	回答数	構成比
(1) 日本語能力	5	14.7%
(2) 仕事への順応性	4	11.8%
(3) 国家試験合格	18	52.9%
(4) 定着してくれること	6	17.6%
(5) 候補者を受入することによっての他職員の意識改革	1	2.9%
(6) その他		0.0%
無回答		0.0%
計	34	100.0%

問7 候補者の現在の日本語能力は、以下のどれに当たりますか。(複数回答)  
※合格者(EPA看護師、EPA介護福祉士)は除く

	回答数	構成比
(1) 国家試験受験に十分な日本語能力がある	9	8.0%
(2) 業務に差し支えない日本語能力がある	28	25.0%
(3) 記録作成に必要な読み書きができる	13	11.6%
(4) 会話は問題ないが、読み書きには不安がある	31	27.7%
(5) 会話は不十分ではあるが、意思疎通は可能である	28	25.0%
(6) 日本語によるコミュニケーションが困難である	3	2.7%
無回答		0.0%
計	112	100.0%

問8 候補者が看護師国家試験に合格をした場合、引き続き看護師として就労を  
してもらうことを望まれますか？

	回答数	構成比
(1) 最低でも3年～5年は看護師としてのキャリアを伸ばしてほしい	12	35.3%
(2) 日本に定住をし、看護師としてのキャリアを伸ばしてほしい	7	20.6%
(3) 本人が望むのであれば、今後も看護師として務めてほしい	15	44.1%
(4) 看護師として務めてほしいとは思いますが、引き続き就労してもらうのは難しい →問13へ		0.0%
無回答		0.0%
計	34	100.0%

**問11 候補者の看護師国家試験合格のために普段はどのような教育体制をとられていますか？**

	回答数	構成比
(1) 院内にて教育担当を置き、日本語、専門分野両面の授業を行っている。	6	15.8%
(2) 院内にて教育担当を置き、専門分野の授業を行っており、日本語は外部講師（もしくはボランティア）に依頼している。	10	26.3%
(3) 外部講師（もしくはボランティア）に日本語教育を依頼し、専門分野は自習をさせている。	7	18.4%
(4) 外部講師（もしくはボランティア）に専門分野の教育を依頼し、日本語は自習をさせている。	2	5.3%
(5) 日本語、専門分野両方とも外部講師に依頼している。	5	13.2%
(6) 看護師国家試験合格のための予備校に通わせている。	3	7.9%
(7) 候補者の自習のみ。	1	2.6%
(8) その他	4	10.5%
無回答		0.0%
計	38	100.0%
その他		
・通信教材、スカイプが主で、専門分野は支援担当者が時々指導。		
・通信教育		
・国家試験の学習を中心に自習+指導		

**問12 現在の候補者に与えている学習時間は足りていると思いますか？**

	回答数	構成比
(1) 院内のサポート体制もしっかりしているし、学習時間は十分だと思う。	15	45.5%
(2) もっと支援をしてあげたいが、手が回らないのが現状。	14	42.4%
(3) どのような教育体制を築けば良いのかわからず困っている。	1	3.0%
(4) その他	3	9.1%
無回答		0.0%
計	33	100.0%
・院内で3.5時間の学習時間を確保できているので、しっかり学習していれば十分だと考える		
・自習時間の確保は足りていると思う。		
・来年はもっと学習時間を増やしてゆきたい。		

### 問15 外国人が訪問介護に携わることをどう思われますか？(複数回答可)

	回答数	構成比
(1) 賛成。介護の担い手が足りない現状なので心優しければ雇用したい。	10	23.8%
(2) 賛成。ただし、介護福祉士の資格を有していることが条件。	13	31.0%
(3) 賛成。ただし、日本語能力試験N1を取得していることが条件。	7	16.7%
(4) 反対。単独での訪問が出来ないと思われるため他職員の仕事が増える。	3	7.1%
(5) 反対。たとえ資格を取得していたとしても、咄嗟の対応が日本語で行えるか不安なため。	4	9.5%
(6) 反対。その他の理由	1	2.4%
(7) その他	3	7.1%
無回答	1	2.4%
計	42	100.0%
その他		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・候補者の収入やキャリアの面ではお手伝いできたらと思うが、日本の医療界のプラスになるか疑問があるため。</li> <li>・病院や施設なら、日本人のサポートができるが、単独で行動できるまでには、かなりの時間、スキルを要すると思うため。</li> </ul>		

### 問16 総合的にみて、EPA候補者を受け入れたことに満足していますか。

	回答数	構成比
(1) 満足	7	21.9%
(2) どちらかといえば満足	14	43.8%
(3) どちらともいえない	10	31.3%
(4) どちらかといえば不満	1	3.1%
(5) 不満		0.0%
無回答		0.0%
計	32	100.0%

問17 技能実習生制度による外国人介護人材の受入についてどう思われますか？(複数回答可)

	回答数	構成比
(1) 賛成、積極的に技能実習生制度で受入れをしたい。	2	4.4%
(2) 賛成、受入れをしたいが、EPA候補者と併行して受け入れていきたい。	1	2.2%
(3) 賛成ではあるが、EPA協定締結国以外の国を対象としたい。	0	0.0%
(4) 賛成ではあるが、EPA候補者同様母国にて医療関係の学科を卒業している者が良い。	12	26.7%
(5) 賛成ではあるが、日本語能力が心配。	15	33.3%
(6) 賛成ではあるが、在留期間が短いと思う。	4	8.9%
(7) 反対、介護人材不足ではあるが、介護職員の賃金低下イメージへの影響を懸念する。	2	4.4%
(8) 反対、現在求められる介護ニーズは認知症ケア、ターミナルケア等知識が必要とされいるため、単純労働としての人材受け入れには不安がある。	3	6.7%
(9) 反対、可能な限り日本人職員で施設を運営していきたい。		0.0%
(10) 反対、その他の理由	2	4.4%
無回答	4	8.9%
計	45	100.0%

・看護補助のフィリピン人が多く、日本人職員を増やしたい

・教育体制不足と育成が難しい。

問18 その他 ご自由にご意見をお書きください。

	回答数	回答数/36施設 構成比
(1) 記述有	4	12.1%
無回答	29	87.9%
計	33	100.0%

・看護専門用語をもっと理解してから日本に来てほしい。教える負担が大きすぎると感じる。

・環境の変化に早く馴染めれば良いですが、ストレスを受けやすい人は体調管理が難しいです。体調不良の部分をどのようにサポートするべきか分かりません。

・日本語能力には個人差があり大変だと思う。日本語は1+1=2とはっきりしてない部分が生活の中にたくさんあるため、看護師、介護福祉士は大変のように思います。機会で何かを作れることは、正確に作れば「よし」ということがあります。人の心を思う、想像するといったことは難しい。

・EPA受入れには、サポートがまだまだ不足だと考えます。優秀な候補者もいますが、国の習慣や文化が違うため、本当に一人前になるまでに、3~5年は基本的な教育がなければ難しいと思います。候補者達の意欲も高く、努力してくれていますが、受入れ側の体制、国、都道府県、市町村、全てが今後も努力していかなければならないと思います。



「EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者」集計表  
～【介護福祉士候補者 受入施設 回答】～

**問1 貴施設は以下のどれに該当しますか。**

	回答数	構成比
(1) 病院	3	2.8%
(2) 特別養護老人ホーム	60	55.0%
(3) 老人保健施設	32	29.4%
(4) 障害者施設	8	7.3%
(5) 介護療養型医療施設	4	3.7%
(6) その他		0.0%
無回答	2	1.8%
計	109	100.0%

**問2 受け入れていらっしゃる候補者は、以下のどれにあたりますか。**

	回答数	構成比
(1) インドネシア人第5陣（平成24年度来日）介護福祉士候補者	12	2.6%
(2) インドネシア人第5陣（平成24年度来日）EPA介護福祉士	8	1.7%
(3) インドネシア人第6陣（平成25年度来日）介護福祉士候補者	44	9.5%
(4) インドネシア人第7陣（平成26年度来日）介護福祉士候補者	46	10.0%
(5) インドネシア人第8陣（平成27年度来日）介護福祉士候補者	73	15.8%
(6) フィリピン人第4陣（平成24年度来日）介護福祉士候補者	12	2.6%
(7) フィリピン人第4陣（平成24年度来日）EPA介護福祉士	7	1.5%
(8) フィリピン人第5陣（平成25年度来日）介護福祉士候補者	20	4.3%
(9) フィリピン人第6陣（平成26年度来日）介護福祉士候補者	48	10.4%
(10) フィリピン人第7陣（平成27年度来日）介護福祉士候補者	77	16.7%
(11) ベトナム人第1陣（平成26年度来日）介護福祉士候補者	26	5.6%
(12) ベトナム人第2陣（平成27年度来日）介護福祉士候補者	55	11.9%
(13) ベトナム人第3陣（平成28年度来日）介護福祉士候補者	33	7.2%
無回答		0.0%
計	461	100.0%

**問3 既に帰国した候補者がいる場合はご記入ください。**

	回答数	構成比
(1) 既に帰国した候補者がいる→ 問4へ	23	21.7%
(2) 帰国した候補者はいない→ 問6へ	65	61.3%
無回答	18	17.0%
計	106	100.0%

**問4 帰国についての申し出はどちらからありましたか。**

	回答数	構成比
(1) 候補者	21	87.5%
(2) 受入れ病院・施設		0.0%
(3) 双方	1	4.2%
無回答	2	8.3%
計	24	100.0%

問5 帰国した候補者の帰国理由で次の内あてはまるものをお選びください。

	回答数	構成比
(1) 本人の健康上の理由	8	20.5%
(2) 家族に関する理由	11	28.2%
(3) 日本の生活になじめなかったため	2	5.1%
(4) 職場環境になじめなかったため	3	7.7%
(5) 収入や待遇が期待と違っていたため		0.0%
(6) 仕事の内容が期待と違っていたため	2	5.1%
(7) 国家試験に合格できないと判断したため	1	2.6%
(8) EPA期間満了	5	12.8%
(9) その他	7	17.9%
無回答		0.0%
計	39	100.0%
その他		
・結婚、進学		
・出産のため		
・ホームシック		

問6. 候補者を受入される際、期待されること(されていたこと)は何ですか？

	回答数	構成比
(1) 日本語能力	16	13.0%
(2) 仕事への順応性	21	17.1%
(3) 国家試験合格	26	21.1%
(4) 定着してくれること	46	37.4%
(5) 候補者を受入することによっての他職員の意識改革	10	8.1%
(6) その他	1	0.8%
無回答	3	2.4%
計	123	100.0%
その他		
・戦力として働くこと。		

問7 候補者の現在の日本語能力は、以下のどれに当たりますか。(複数回答)

※帰国者、合格者(EPA看護師、EPA介護福祉士)は除く

	回答数	構成比
(1) 国家試験受験に十分な日本語能力がある	85	16.9%
(2) 業務に差し支えない日本語能力がある	153	30.4%
(3) 記録作成に必要な読み書きができる	85	16.9%
(4) 会話は問題ないが、読み書きには不安がある	104	20.6%
(5) 会話は不十分ではあるが、意思疎通は可能である	68	13.5%
(6) 日本語によるコミュニケーションが困難である	5	1.0%
無回答	4	0.8%
計	504	100.0%

問9 候補者が介護福祉士国家試験に合格をした場合(合格している場合も含める)、引き続き介護福祉士として就労をしてもらうことを望まれますか？

	回答数	構成比
(1) 最低でも3年～5年は介護福祉士として務めてほしい。	36	32.1%
(2) このまま日本に定住をして、介護福祉士としてのキャリアを伸ばしてほしい。	33	29.5%
(3) 本人が望むのであれば、今後も介護福祉士として務めてほしい	40	35.7%
(4) 介護福祉士として務めてほしいと思うが、引き続き就労してもらうことは難しい。 →問10へ	3	2.7%
無回答		0.0%
計	112	100.0%

問10 問9にて引き続き就労してもらうのは難しいとお答えになられた方にお聞きします。就労させることが難しい理由をお聞かせください。(自由記述)

	回答数	構成比
(1) 記述有	3	100.0%
無回答		0.0%
計	3	100.0%
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員帰国した為・・・体調面の不安を理由に帰国し音信不通。妊娠、出産の為継続不可能。職場での人間関係悪く、再雇用を望まない。</li> <li>・EPA介護福祉士候補者本人が就労後3年経ち国家試験を受験したら合格、不合格に関 係なく帰国を希望しているため。</li> <li>・帰国後は別の国へ再びEPA?として留学する。</li> <li>・日本語検定さえ合格すればフィリピンに帰国後は良い仕事に就けるため、</li> <li>・介護福祉士の資格取得より日本語検定を優先したい。</li> <li>・本人の意思を尊重するため、帰国を希望すれば無理に残留は望まない。</li> <li>・本人に就労する意思がない。</li> <li>・結婚等問題。</li> <li>・介護の仕事が好きで(自国に帰っても続けたい)入国した訳では無い人(目的が違っている)が居る。仕事に対して熱意や責任感が感じられない。任せられない。現在は候補者。それなりのサポート、待遇があるが、(介護福祉士になると)それが無くなるため、そのギャップに対応、順応できそうにない。2名のうち1名が!</li> <li>・他の国で看護師として働きたい。</li> </ul>		

問13 候補者の介護福祉士国家試験合格のために普段はどのような教育体制をとられていますか？

	回答数	構成比
(1) 施設内にて教育担当を置き、日本語、専門分野両面の授業を行っている。	21	16.2%
(2) 施設内にて教育担当を置き、専門分野の授業を行っており、日本語は外部講師(もしくはボランティア)に依頼している。	34	26.2%
(3) 外部講師(もしくはボランティア)に日本語教育を依頼し、専門分野は自習をさせている。	28	21.5%
(4) 外部講師(もしくはボランティア)に専門分野の教育を依頼し、日本語は自習をさせている。	9	6.9%
(5) 日本語、専門分野両方とも外部講師に依頼している。	21	16.2%
(6) 介護福祉士国家試験合格のための予備校に通わせている。		0.0%
(7) 候補者の自習のみ。	3	2.3%
(8) その他	14	10.8%
無回答		0.0%
計	130	100.0%
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NTトータルWeb講座も行っている。</li> <li>・施設内にて自習と担当職員がわからないことを教える。</li> <li>・外部講師(ボランティア)に週1回(2時間)日本語教室を依頼。</li> </ul>	

- ・業者に依頼し、講座開催(施設内で60分)
- ・施設内にて教育担当が居る為、徐々に日本語の指導を行っている。今後専門分野両面の授業を行っていく予定。
- ・毎日1時間、施設職員と日本語の勉強をしている。他、2つの日本語学校に通学している。
- ・専門分野は外部講師、日本語は法人の職員。
- ・交換日記のように文章の間違いがいか確認、指導。
- ・専門、日本語ともに毎日院内担当者が指導。授業とまではいかないが…。
- ・日本語教育のサポート等をスタッフで対応している。
- ・2年目:週1回学校(塾みたいなもの)に行き、週1回事務員による日本語指導+週1回1時間自習。1年目:1年目は半年間毎日1時間自習+週1回事務員の日本語指導。
- ・日本語→教育担当 専門分野→教育担当と外部講師が行っています。
- ・職場で介護技術等を日本人の介護職員が指導している。
- ・日本語教材による学習。国試対策は院内職員にて過去問題を中心に反復学習。

#### 問14 現在の候補者に与えている学習時間は足りていると思いますか？

	回答数	構成比
(1) 施設内のサポート体制もしっかりしているし、学習時間は十分だと思う。	42	37.8%
(2) もっと支援をしてあげたいが、手が回らないのが現状。	62	55.9%
(3) どのような教育体制を築けば良いのかわからず困っている。	3	2.7%
(4) その他	4	3.6%
無回答		0.0%
計	111	100.0%
その他		
・毎日2時間の学習時間は多すぎると思います。候補者の学習時間を作ることに、残り の職員で業務を回すのが大変です。		
・専門講師を探すのに苦労し現在は月2~3回の学習。他は施設内で学習支援している。		
・学習時間は十分。サポート体制は十分ではないが、必要時間対応できてい		
・施設内にて自習と、担当職員がわからないことを教える。		

#### 問15 外国人が訪問介護に携わることをどう思われますか？(複数回答可)

	回答数	構成比
(1) 賛成。介護の担い手が足りない現状なので心優しければ雇用したい。	37	26.4%
(2) 賛成。ただし、介護福祉士の資格を有していることが条件。	39	27.9%
(3) 賛成。ただし、日本語能力試験N1を取得していることが条件。	30	21.4%
(4) 反対。単独での訪問が出来ないと思われるため他職員の仕事が増える。	10	7.1%
(5) 反対。たとえ資格を取得していたとしても、咄嗟の対応が日本語で行えるか不安なため。	8	5.7%

(6)	反対。その他の理由	2	1.4%
(7)	その他	13	9.3%
	無回答	1	0.7%
	計	140	100.0%
その他	<p>・訪問介護の事業がない。</p> <p>・賛成 訪問介護員として業務が遂行できるのであれば、国籍は問わない。 要資格＝ヘルパー2級以上。</p> <p>・日本語能力は必要</p> <p>・将来的には必要であり賛成だが、介護福祉士を取得後数年働いたのちに可能など かどうかと思います。</p> <p>・訪問介護は1人で家へ訪問しなければならないのだが、1人で何でも対応が出来るのか不安がある。</p> <p>・賛成であるが、N1を取得していてもコミュニケーションがしっかりとれなかったら相手にも迷惑がかかるため難しいところです。</p> <p>・反対 田舎のため、車の運転は必須であり単独の訪問は無理があると思う。記載書類も限界があり、かなりの経験が必要。</p> <p>・事業所の考え方、支援方法等きまり等が別にあると良い(差別ではなく・・・)</p> <p>・日本語能力試験N1は必須。訪問の手段として車の免許取得も検討が必要である。</p> <p>・訪問先への移動手段の問題。</p> <p>・生活文化、風土まで理解していない状況で単独の訪問は課題が残る。</p>		

#### 問16 総合的にみて、EPA候補者を受け入れたことに満足していますか。

	回答数	構成比
(1) 満足	36	33.6%
(2) どちらかといえば満足	43	40.2%
(3) どちらともいえない	23	21.5%
(4) どちらかといえば不満	4	3.7%
(5) 不満	1	0.9%
無回答		0.0%
計	107	100.0%

#### 問17 技能実習生制度による外国人介護人材の受入についてどう思われますか？(複数回答可)

	回答数	構成比
(1) 賛成、積極的に技能実習生制度で受入れをしたい。	14	8.7%
(2) 賛成、受入れをしたいが、EPA候補者と併行して受け入れていきたい。	19	11.8%
(3) 賛成ではあるが、EPA協定締結国以外の国を対象としたい。	3	1.9%
(4) 賛成ではあるが、EPA候補者同様母国にて医療関係の学科を卒業している者が良い。	36	22.4%
(5) 賛成ではあるが、日本語能力が心配。	45	28.0%
(6) 賛成ではあるが、在留期間が短いと思う。	11	6.8%
(7) 反対、介護人材不足ではあるが、介護職員の賃金低下イメージへの影響を懸念する。	6	3.7%
(8) 反対、現在求められる介護ニーズは認知症ケア、ターミナルケア等知識が必要とされているため、単純労働としての人材受け入れには不安がある。	19	11.8%
(9) 反対、可能な限り日本人職員で施設を運営していきたい。	3	1.9%
(10) 反対、その他の理由	4	2.5%
無回答	1	0.6%
計	161	100.0%
	<p>・トータルコストが高いように思う。それならばEPAの方が費用対効果があるように思う。</p> <p>・EPA候補者の受入れを続けたい。</p>	

・今でさえ、人員不足の中、指導の為の時間をとられている。日本人に比べて日本語能力が低い為、指導に時間がかかるので、それであれば日本人職員の方がいい。

・良い面と悪い面があると思う。判断が難しい。

## 問18 その他 ご自由にご意見をお書きください。

(1) 記述有  
無回答  
計

回答数	構成比
14	12.8%
95	87.2%
109	100.0%

・当法人としては、業務と学習と半々の想いで今迄対応してきましたが、介護保険制度の改正により法人収入は減少し、日本人介護労働者の確保も年々厳しくなっています。そのため、以前はできていた日本語学習を勤務中にスタッフがするのが厳しくなっています。こうした状況は日本人スタッフの環境悪化につながり、悪循環になってきていると思われれます。EPAは単なる労働力確保ではないと思われれますので、まずは日本人介護労働者他施設スタッフが安心して働ける環境をつくるのがとても大事ではないかと考えています。行政への働きかけをお願いしたいと思ひます。

・国家試験に合格した場合は、必ず数年間は「その施設で働く！」という契約にして欲しい。一生懸命お金をかけ育てて、試験合格後に他施設に行かれてしまったら、何も残りません。まだ当施設においては、国家試験受験者がいませんが、もしこのようなことになった場合、EPA受入れについて考えてしまいます。

・良い面、悪い面がEPA受け入れで有るかと思いますが、今後の福祉職員不足を考えると、必ず必要な人材になってもらえることを願ひます。

・介護福祉士国家試験合格のために施設を挙げて協力している。合格後最低でも2～3年は介護福祉士として勤める制度を確立してもらいたい。

・日本語能力が優れていることにこしたことはないが、明るく、元気に一生懸命仕事、勉強してくれる人なら、日本語が苦手でも問題ない。最低3年間就労し、国家試験を受験するまでは頑張ってもらいたい。

・日本人職員と同条件での雇用は難しい。日本人と同等の仕事は能力の差もあるが困難。同じ職場の日本人より不満の訴えが多くある。(業務内での勉強時間確保/一時帰国のための長期休暇)EPA候補者は一生けん命働いてくれており、彼らに対しての不満はないが、制度について不満をもつ日本人職員がいてお互いに難しい状況もあります。

・①インドネシア人候補者も入職時N3異常の日本語力が必要。②また、一定以上の専門知識を元々持っているかどうかのテストが必要。国試の合格率を上げるには、①②が必要である。

・現在受入れをしているEPA候補者と先日お話をした際に、「EPAの人で国試に合格しても1年か2年くらい働いて帰っている人が多い」という話を耳にし、とても不快に思いました。入国時のインタビューの際に、10年～20年以上働くことを希望し、入国してきたのに拘わらず、なぜ、そういうセリフがでてるのかと国民性を疑います。裏を返せば、自分達もそうだと言っているようにしか聞こえませんでした。候補者のために、今までどれだけの労力と経費をかけて今に至っているのか。自分たちが置かれている状況をもっと理解し、勉学に励んでもらいたいと思う。当法人では、今後インドネシア人の受入れについては考えていないのが現状です。

・EPAの外国人候補者を数年にも渡って雇っているが、まず、日本語能力がどれだけあるかで介護福祉士の合格率が変わってくる。又、日常的に現場にとけこむことにも差が出てくる。日本語お呼び日本の文化環境になじむことができることが求められるのではないかなと思っています。

・研修生の中には、なかなかモチベーションが上がらないと意見する方もいます。勉強も施設が開催する勉強会に参加することで勉強したと感じているようです。1年後には受験になりますので危機感を感じながら主体的に取り組んでほしいと思います。日々の関わりの中で、もっとモチベーションが上がる方法を見出していくことが大切だと実感しています。

・インドネシアからの受入れをしているが、施設としては国家試験合格後も務めて欲しいと希望しているが、定着せずに帰国してしまっている。どれくらいの割合で定着しているのか？定着する為の方法等あれば知りたい。

・今回2回目のEPA候補生の受入れです。(1回目はフィリピンで国家試験合格し、1人はすぐに退職、もう1人も1年働いて帰国)1回目は2名とも帰ってしまいました。現在の候補者(2名)は、EPA候補生と留学生とを勘違いしているように思います。「夜勤をやると勉強ができない」「勉強の時間が少ない」等文句が多く、現在は夜勤は中止しています。週1回午前2～5時間(自習)、午後4時間(外部日本語講師を呼び、日本語と国家試験対策もやっている)業務時間内で学習時間を設けています。EPA制度について何度も説明していますが、「配慮が足りない。」等不満はあるようです。候補生として来た以上は夜勤含めて勤務してもらえるとありがたいのですが、難しいのは現状です。今回の候補生がラスト。今後は受入れをしない予定です。

・職場や職員、地域になじみすぎると、本来の意図(国試合格)を忘れてしまう所がある。・恋人等がいる場合、気持ちのゆるみが生じてくると思う。恋人が居る事は悪いことではないが、今、自分が置かれている状況を把握すべきである。・仕事をしながらの資格取得は本当に大変です。ましてや日本語を学びながらです。それをしっかりわかってもっと焦ってほしい。焦りが感じられない。

・当法人では初めてフィリピン人看護福祉士候補者を受け入れたが、母国で看護師資格を取得していることもあり、介護技術に関しては高いスキルを有し、即戦力に近いものがあつた。性格的にも穏やかで、スタッフ、利用者から高い信頼感を得ています。個人的な意見としては、日本語での介護福祉士試験のハードルを下げ、また介護職員の処遇を改善し、日本人、外国人とも多数福祉で活躍されることを希望します。

**「EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者」集計表**  
**～【看護師候補者 回答】～**

**問1 あなたの職場はどれですか。**

	回答数	構成比
(1) 病院	118	100.0%
(2) 特別養護老人ホーム		0.0%
(3) 老人保健施設		0.0%
(4) 介護療養型医療施設		0.0%
(5) 障害者施設		0.0%
(6) その他		0.0%
無回答		0.0%
計	118	100.0%

**問2 年齢**

	回答数	構成比
(1) ～25歳以下	1	0.8%
(2) 26歳～30歳	94	79.7%
(3) 31歳～35歳	20	16.9%
(4) 36歳以上	3	2.5%
無回答		0.0%
計	118	100.0%

**問3 性別**

	回答数	構成比
(1) 男	52	44.1%
(2) 女	66	55.9%
無回答		0.0%
計	118	100.0%

**問4 あなたは何年度に入国しましたか。**

	回答数	構成比
(1) 平成24年度 (2012年)		0.0%
(2) 平成25年度 (2013年)	13	11.0%
(3) 平成26年度 (2014年)	26	22.0%
(4) 平成27年度 (2015年)	73	61.9%
(5) 平成28年度 (2016年)	6	5.1%
無回答		0.0%
計	118	100.0%

**問5 あなたの国籍を教えてください。**

	回答数	回答数/78名 構成比
(1) インドネシア	52	44.1%
(2) フィリピン	57	48.3%
(3) ベトナム	9	7.6%
無回答		0.0%
計	118	100.0%

**問6 あなたの立場を教えてください。**

	回答数	構成比
(1) 看護師候補者	118	100.0%
(2) 介護福祉士候補者		0.0%
(3) EPA看護師 (日本の看護師資格を取得)		0.0%
(4) EPA介護福祉士 (日本の介護福祉士資格を取得)		0.0%
(5) 准看護婦 (日本の准看護師の免許取得)		0.0%
無回答		0.0%
計	118	100.0%



**問7 これからの計画、希望について聞かせてください。**

	回答数	構成比
(1) 国家試験に合格をして、これからも10年以上は日本で仕事をしたい	71	60.2%
(2) 国家試験に合格して、1～3年くらい日本で仕事をしたい	47	39.8%
(3) EPA滞在期間（3年、4年）が終わったら帰国をしたい		0.0%
(4) 今すぐにも帰国をしたい		0.0%
無回答		0.0%
計	118	100.0%

**問10 EPAに応募する前から日本語が出来ましたか。**

	回答数	構成比
(1) 勉強していたので日本語は出来ていた	21	17.8%
(2) 少しだけ日本語が出来ていた	35	29.7%
(3) 日本語は出来なかった	62	52.5%
無回答		0.0%
計	118	100.0%

**問11 なぜEPAに応募したのですか？**

	回答数	構成比
(1) 日本に長く住んで日本病院や介護施設で働きたかったから	49	35.5%
(2) 日本に行きたかったから。日本文化に興味があったから。	30	21.7%
(3) 日本の医療、介護技術は進んでいるため現場で学んで帰国後に母国で使いたいから。	20	14.5%
(4) 日本の医療、介護の現場でずっと働きたいから。	13	9.4%
(5) 日本語を話せるようになって、帰国したら日本の会社(病院)	8	5.8%
(6) 日本はお給料が良いからEPA候補者の間だけ働いてお金を貯めたいから	14	10.1%
(7) その他	2	1.4%
無回答	2	1.4%
計	138	100.0%

その他 ・両親のためと、国家試験合格のため。

**問12 今後どのような仕事をしたいと思いますか。**

	回答数	構成比
(1) 日本で看護師として働きたい	105	78.4%
(2) 日本で介護福祉士として働きたい		0.0%
(3) 日本で日本語を活かした別の仕事をしてみたい	1	0.7%
(4) 母国に帰って看護師として働きたい	7	5.2%
(5) 母国に帰って介護の仕事を広めたい		0.0%
(6) 母国に帰って日本語を活かした別の仕事をしてみたい (例：日系企業など)	1	0.7%
(7) 日本で大学に入学したい	9	6.7%
(8) 母国で大学に入学したい	8	6.0%
(9) その他	3	2.2%
無回答		0.0%
計	134	100.0%

その他 ・まだ考えていない  
・アメリカで大学に入学したい。

**問13 准看護師免許を取得して、EPA終了後も日本に残り国家試験合格を目指したいですか。**

	回答数	構成比
(1) はい、准看護師になって頑張りたい	104	88.1%
(2) 准看護師の試験を受けてまで日本に残りたくない	2	1.7%
(3) 日本に残りたいが、准看護師になるのはいやだ	6	5.1%
無回答	6	5.1%
計	118	100.0%

**問14 看護師候補者の方にお聞きします。国家試験に合格をした場合、日本の病院で看護師として働くことに関してどう思っているか教えてください。**

	回答数	構成比
(1) 日本の病院で看護師として働く自信がある	63	53.4%
(2) 日本の病院で看護師として働く自信がない、または不安である	54	45.8%
(3) あまり日本の病院で看護師として働きたくない		0.0%
無回答	1	0.8%
計	118	100.0%

**問15 問14で「働く自信がない、または不安である。」と答えた方にお聞きします。日本の病院で働くことで、どのようなことが不安ですか？**

	回答数	構成比
(1) 国家試験には合格したが、現場での日本語がわからないので仕事をするに不安がある。	44	81.5%
(2) EPA候補者の時に比べると、職場の雰囲気が変わっていて馴染めなくなった。	5	9.3%
(3) 日本の看護師の仕事はとて大変なので、体力的に難しいと感じた。	2	3.7%
(4) その他		0.0%
無回答	3	5.6%
計	54	100.0%

**問17 もし、国家試験に合格できず帰国をすることになったら、もう一度国家試験を受験するために来日したいですか。**

	回答数	構成比
(1) はい、来日をして受験したいです。	97	82.2%
(2) いいえ、母国で仕事を始めたいので受験はしたくないです。	18	15.3%
無回答	3	2.5%
計	118	100.0%

**問18-1 毎日の平均的な学習時間を教えてください。〔平日(仕事のある日)〕**

	回答数	構成比
(1) なし	5	4.2%
(2) 1時間	5	4.2%
(3) 2時間	30	25.4%
(4) 3時間	7	5.9%
(5) 4時間	25	21.2%
(6) 5時間以上	41	34.7%
無回答	5	4.2%
計	118	100.0%

問18-2 毎日の平均的な学習時間を教えてください。〔休日(仕事のない日)〕

	回答数	構成比
(1) なし	4	3.4%
(2) 1時間	2	1.7%
(3) 2時間	16	13.6%
(4) 3時間	16	13.6%
(5) 4時間	16	13.6%
(6) 5時間以上	44	37.3%
無回答	20	16.9%
計	118	100.0%

問19 今の学習時間についてどう考えていますか。

	回答数	構成比
(1) 十分足りている	52	44.1%
(2) もっと時間がほしい	63	53.4%
(3) 今はあまり勉強をしていない	2	1.7%
無回答	1	0.8%
計	118	100.0%

問20 国家試験に合格するための講習やセミナーに参加していますか？

	回答数	構成比
(1) はい、毎月参加しています。	48	40.7%
(2) 参加していません。	41	34.7%
(3) まだ仕事を始めたばかりなので参加していません。	3	2.5%
(4) セミナー会場が遠いので参加していません。	6	5.1%
(5) 参加する気持ちがありません。		0.0%
(6) 仕事が忙しいので参加できません。	15	12.7%
無回答	5	4.2%
計	118	100.0%

セミナー名 ・首都大学で毎月2回専門日本語も勉強しています。  
 ・国際医療福祉大学学院青山キャンパス  
 ・感染症防止研修・医療安全多重課題  
 ・BimaCONC国家試験対策講座  
 ・職場からのセミナー  
 ・新宿セミナー 首都大学東京

問21 講習会、セミナーに参加をして成績が上がりましたか？

	回答数	構成比
(1) はい、模擬試験の成績が上がりました。	18	37.5%
(2) 成績はまだ上がってませんが、やる気が出ました。	20	41.7%
(3) 講習会に参加するのは友達に会えるからです。	5	10.4%
(4) いいえ、成績は上がっていません。講習の内容または日本語がわかりません。	2	4.2%
(5) いいえ、無理やり行っているので成績は上がりません。		0.0%
(6) その他		0.0%
無回答	3	6.3%
計	48	100.0%

問22 EPAに基づく候補者として日本に来たことに満足していますか。

	回答数	構成比
(1) 満足	48	40.7%
(2) どちらかといえば満足	45	38.1%
(3) どちらともいえない	22	18.6%
(4) どちらかといえば不満		0.0%
(5) 不満	2	1.7%
無回答	1	0.8%
計	118	100.0%

問23 友人や家族に、EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者として日本に来ることを勧めますか。

	回答数	構成比
(1) 勧める	68	57.6%
(2) どちらかといえば勧める	30	25.4%
(3) どちらともいえない	18	15.3%
(4) どちらかといえば勧めない	2	1.7%
(5) 勧めない		0.0%
無回答		0.0%
計	118	100.0%

問24 これから外国人技能実習生が介護施設で就労できる仕組みが出来る予定です。あなたはEPAに基づく看護師・介護福祉士候補者として来日しましたが、どちらがメリットがあると感じていますか？また、その理由も教えてください。

	回答数	構成比
(1) EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者として来日 <ul style="list-style-type: none"> <li>・インドネシアで看護師ですから、来日に看護師になった方が いいと思います。</li> <li>・国家試験に合格したら、ずっと病院で働けます</li> <li>・病院で働きたいですから。実習生は介護施設でしか働けない と思います。</li> <li>・介護施設より病院の経験のほうがいいと思います。</li> <li>・日本へ来る前に看護師の仕事3年間くらいやりましたから。 すこし自分の信頼をもってます。</li> <li>・日本の文化に興味があるからです。</li> <li>・日本の医療、看護技術は進んでいるため、現場で学ぶ事が 出来るし、日本の文化や習慣などを理解出来ていい勉強にな る。</li> <li>・日本の看護師として働きます。</li> <li>・夢のため</li> <li>・家族のため</li> <li>・日本に来る前にベトナムで一年間日本語を勉強する機会が あって、政府支援の生活費もあったのでとても良いと思ってい ます。私の場合はとても良い病院で働いているので満足してい ます。</li> <li>・勉強する時間があります。看護の専門知識があります。</li> <li>・日本語と日本に対して学ぶ為だと思います。EPAとしてメリッ トが有ると感じています。</li> <li>・子供から看護師として病院で働くことという夢をもっているの です。</li> <li>・日本の働き方を実際に見て学びたいです。いろんな技術と知 識について勉強する為。</li> <li>・両国の法律でしっかり守ってくれる為、受け入れ機関からきち んとサポートすることによって、安心して働けるから。</li> <li>・EPAは日本の政府とインドネシアの政府と協力しているから、 安全だと思います。</li> <li>・外国人技能実習のことははじめて聞きました。どちらが良いか まだわからない。けれどEPAに基づく看護師として来日はいっ ぱいサポートがいただきました。例：研修・面談</li> <li>・日本語を話せるようになって、日本の看護技術を勉強できて、 とても役に立つと思う。</li> <li>・日本の生活と日本のびょういんの生活も学んでおります。</li> <li>・日本の看護学を勉強しているので、介護技術をすすんでい る。日本文化も学びました。</li> <li>・手数料が必要ない。</li> </ul>	83	70.3%

(2)	外国人技能実習生として来日	7	5.9%
	無回答	28	23.7%
	計	118	100.0%

**問25 国家試験に合格したら、もしくは合格をしている人は、母国の家族(結婚をして)を日本に呼び、生活をしたいですか。**

	回答数	構成比
(1) はい、配偶者を呼びたいです。もしくは、既に配偶者を呼んでいます。ずっと日本で生活をしたいです。	59	50.0%
(2) はい、配偶者を呼びたいです。もしくは、既に配偶者を呼んでいます。ですが、数年で帰国したいです。	31	26.3%
(3) いいえ、配偶者を呼びたいですが、難しいと思います。離れて生活をします。もしくは、離れて生活をしています。	12	10.2%
(4) いいえ、家族のために帰国をし、母国で暮らします。	9	7.6%
(5) 日本国籍の異性と結婚をし、日本に永住したいです。	2	1.7%
無回答	5	4.2%
計	118	100.0%

**問26 その他、ご自由にご意見をお書きください。**

	回答数	構成比
(1) 記述有	11	9.3%
無回答	107	90.7%
計	118	100.0%

・国家試験に合格したら日本に長時間住みたいです。大体60さいぐらいまで日本で働きたいです。

・ちゃんと働きたいんですけど、一番問題なことはコミュニケーションです。

・仕事をしながら勉強をする。それを同時にするのが難しいけれども、国家試験に合格したいので頑張りたいと思います。

・いつもお世話になってありがとうございます。EPAに基づくは、働きながら勉強している為、良いプログラムと思います。

・看護師候補者になるための要件は、インドネシアの病院で働く経験が1年だけで十分だと思う。

・私は国家試験に合格をした場合、今の病院で仕事をしたいですが、毎年帰国を出来るようにしてもらいたいです。

・ずっと日本で働きたいけど、年をとったらまたフィリピンに帰りたいです。

・私にとってEPAのプログラムはとても役に立つと思います。したがって日本の看護師としてはいい経験をとりたいです。今は勉強しながら働くのは大変だけど、時間を計画すればできると思います。また頑張ります！！

・EPAに基づく看護師としてたくさん知識を学ばなければならないです。私にとってこのプログラムはとても役にたっています。もしEPAのプログラムをずっと続けていくのなら、日本に来る前に日本語の勉強じゃなくて専門の勉強も必要と思います。専門の勉強があれば、仕事のことが分かりやすいし、国家試験のことも勉強しやすいと思います。

・インドネシアの研修から今まで、EPAが国家試験に合格できる為にサポートをいただいております。これからも、国家試験のことをいっしょうけんめい勉強したいとおもっております。

・国家試験はあと3ヶ月くらいだ。国家試験に向かうように今、日本の専門看護のことを勉強してる。インドネシアでの勉強してた時に比べると、日本の専門看護の方が詳しいと思います。小さいことまでちゃんと覚えないうけない。それはほんとうに大変でも諦めないでもっと頑張りたいと思います。

・今までいろいろな経験もらいました。日本語と生活もどんどん変わっていきます。国家試験を合格するために仕事しながら、勉強をもっとがんばります。

「EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者」集計表  
 ～【介護福祉士候補者 回答】～

問1 あなたの職場はどれですか。

	回答数	構成比
(1) 病院	16	3.1%
(2) 特別養護老人ホーム	321	61.7%
(3) 老人保健施設	147	28.3%
(4) 介護療養型医療施設	6	1.2%
(5) 障害者施設	26	5.0%
(6) その他	3	0.6%
無回答	1	0.2%
計	520	100.0%

問2 年齢

	回答数	構成比
(1) ～25歳以下	203	39.0%
(2) 26歳～30歳	287	55.2%
(3) 31歳～35歳	25	4.8%
(4) 36歳以上	5	1.0%
無回答	0	0.0%
計	520	100.0%

問3 性別

	回答数	構成比
(1) 男	108	20.8%
(2) 女	411	79.0%
無回答	1	0.2%
計	520	100.0%

問4 あなたは何年度に入国しましたか。

	回答数	構成比
(1) 平成24年度 (2012年)	13	2.5%
(2) 平成25年度 (2013年)	71	13.7%
(3) 平成26年度 (2014年)	155	29.8%
(4) 平成27年度 (2015年)	261	50.2%
(5) 平成28年度 (2016年)	18	3.5%
無回答	2	0.4%
計	520	100.0%

問5 あなたの国籍を教えてください。

	回答数	構成比
(1) インドネシア	209	40.2%
(2) フィリピン	183	35.2%
(3) ベトナム	128	24.6%
無回答		0.0%
計	520	100.0%

**問6 あなたの立場を教えてください。**

	回答数	構成比
(1) 看護師候補者		0.0%
(2) 介護福祉士候補者	516	99.2%
(3) EPA看護師（日本の看護師資格を取得）		0.0%
(4) EPA介護福祉士（日本の介護福祉士資格を取得）		0.0%
(5) 准看護婦（日本の准看護師の免許取得）		0.0%
無回答	4	0.8%
計	520	100.0%

**問7 これからの計画、希望について聞かせてください。**

	回答数	構成比
(1) 国家試験に合格をして、これからも10年以上は日本で仕事をしたい	160	30.8%
(2) 国家試験に合格して、1～3年くらい日本で仕事をしたい	279	53.7%
(3) EPA滞在期間（3年、4年）が終わったら帰国をしたい	56	10.8%
(4) 今すぐにでも帰国をしたい	7	1.3%
無回答	18	3.5%
計	520	100.0%

**問9 問7. もしくは問8. で「今すぐにでも帰国をしたい」と答えた方にお聞きします。なぜ、帰国をしたいと思ったのですか？**

	回答数	構成比
(1) 日本での生活が合わない。	0	0.0%
(2) 勉強が辛い。	0	0.0%
(3) 仕事が辛い。	2	28.6%
(4) 病院、施設の日本人職員との関係がうまくいかない。	2	28.6%
(5) 母国の家族が心配だから。	1	14.3%
(6) その他	2	28.6%
無回答		0.0%
計	7	100.0%

その他 ・腰痛

**問10 EPAに応募する前から日本語が出来ましたか。**

	回答数	構成比
(1) 勉強していたので日本語は出来ていた	105	20.2%
(2) 少しだけ日本語が出来ていた	206	39.6%
(3) 日本語は出来なかった	208	40.0%
無回答	1	0.2%
計	520	100.0%

**問11 なぜEPAに応募したのですか？**

	回答数	構成比
(1) 日本に長く住んで日本の病院や介護施設で働きたかったか	163	25.2%
(2) 日本に行きたかったから。日本文化に興味があったから。	152	23.5%
(3) 日本の医療、介護技術は進んでいるため現場で学んで帰国後に母国で使いたいから。	134	20.7%
(4) 日本の医療、介護の現場ですずっと働きたいから。	22	3.4%
(5) 日本語を話せるようになって、帰国したら日本の会社(病院以外)に勤めたいから。	54	8.3%
(6) 日本はお給料が良いからEPA候補者の間だけ働いてお金を貯めたいから	91	14.0%
(7) その他	27	4.2%
無回答	5	0.8%
計	648	100.0%

- その他
- ・実際のお金を貯める為、そのほかに日本語能力と競争国です。
  - ・医療技術を学びたい。
  - ・伯母さんが日本にいるから。
  - ・家族を手伝うから。
  - ・日本人と結婚したいです。
  - ・フィリピンで仕事を見つけませんでした。
  - ・安全な国だと思う。
  - ・給料が良いから。
  - ・ベトナムで就職するのは大変で、仕事を見つけませんでした。
  - ・当時、ベトナムで就職するのにお金がかかって、難しいし、給料もやすいから。
  - ・フィリピンより日本の給料は良いから。そして、日本は安全できれいな国だから。フィリピンが近いので帰るのが楽だから。
  - ・日本にお母さんと弟がすんでいるから。
  - ・若いうちに外国で働いてみたいから。

## 問12 今後どのような仕事をしたいと思いますか。

	回答数	構成比
(1) 日本で看護師として働きたい	99	15.6%
(2) 日本で介護福祉士として働きたい	232	36.7%
(3) 日本で日本語を活かした別の仕事をしてみたい	43	6.8%
(4) 母国に帰って看護師として働きたい	64	10.1%
(5) 母国に帰って介護の仕事を広めたい	38	6.0%
(6) 母国に帰って日本語を活かした別の仕事をしてみたい (例：日系企業など)	90	14.2%
(7) 日本で大学に入学したい	25	3.9%
(8) 母国で大学に入学したい	18	2.8%
(9) その他	19	3.0%
無回答	5	0.8%
計	633	100.0%

- その他
- ・国連ボランティアになりたいと思っています。
  - ・海外で看護師として働きたい。
  - ・まだ考えていません。今、国家試験に向けて勉強して合格をしたいです。
  - ・教えてみたい(日本語など、何でも)、ビジネスを持ちたい。慈善活動をしたい。
  - ・仕事と人間関係がうまく出来たら、日本で働きたい。
  - ・母国に帰って、自分の農園を作りたい。
  - ・インドネシアで看護師または介護以外で働きたい。
  - ・ビジネスマン

## 問16 介護福祉士候補者の方にお聞きします。国家試験に合格をした場合、日本の介護施設で介護福祉士として働くことに関してどう思っているか教えてください。

	回答数	構成比
(1) 日本の介護施設で働いていきたい。	280	50.8%
(2) 母国に戻り、介護の知識を広めたい。	45	8.2%
(3) 母国に戻り、看護師として働きたい。	63	11.4%
(4) 日本の病院で看護師として働くことが夢である。	154	27.9%
無回答	9	1.6%
計	551	100.0%



**問17 もし、国家試験に合格できず帰国をすることになったら、もう一度国家試験を受験するために来日したいですか。**

	回答数	構成比
(1) はい、来日をして受験したいです。	283	54.4%
(2) いいえ、母国で仕事を始めたいので受験はしたくないです。	118	22.7%
無回答	119	22.9%
計	520	100.0%

**問18-1 毎日の平均的な学習時間を教えてください。〔平日(仕事のある日)〕**

	回答数	構成比
(1) なし	54	10.4%
(2) 1時間	144	27.7%
(3) 2時間	161	31.0%
(4) 3時間	62	11.9%
(5) 4時間	29	5.6%
(6) 5時間以上	36	6.9%
無回答	34	6.5%
計	520	100.0%

**問18-2 毎日の平均的な学習時間を教えてください。〔休日(仕事のない日)〕**

	回答数	構成比
(1) なし	30	5.8%
(2) 1時間	111	21.3%
(3) 2時間	154	29.6%
(4) 3時間	70	13.5%
(5) 4時間	39	7.5%
(6) 5時間以上	43	8.3%
無回答	73	14.0%
計	520	100.0%

**問19 今の学習時間についてどう考えていますか。**

	回答数	構成比
(1) 十分足りている	191	36.7%
(2) もっと時間がほしい	258	49.6%
(3) 今はあまり勉強をしていない	68	13.1%
無回答	3	0.6%
計	520	100.0%

**問20 国家試験に合格するための講習やセミナーに参加していますか？**

	回答数	構成比
(1) はい、毎月参加しています。	155	29.8%
(2) 参加していません。	225	43.3%
(3) まだ仕事を始めたばかりなので参加していません。	53	10.2%
(4) セミナー会場が遠いので参加していません。	20	3.8%
(5) 参加する気持ちがありません。	5	1.0%
(6) 仕事が忙しいので参加できません。	41	7.9%
無回答	21	4.0%
計	520	100.0%

セミナー名 ・アジアと日本の将来を担う看護・介護人材の育成事業  
 ・学習会(秋葉原)  
 ・神奈川県立国際言語文化アカデミア  
 ・専門学校横浜国際

- ・施設でEPA講習がない。
- ・施設の講習週二回
- ・EPA介護福祉士候補者学習会日本語コース
- ・JICWELS研修
- ・毎週の月曜日に施設で先生との勉強があり、国家試験に合格する対策として過去問題等をやっている。
- ・介護の事セミナー
- ・BimaCONC国家試験対策講座
- ・横浜国際福祉専門学校
- ・専門日本語学習会
- ・アジアと日本の将来を担う看護・介護人材の育成
- ・介護福祉士候補者対面型研修専門日本語コースシラバス
- ・徳島での勉強会
- ・さくらケアプランセンター介護福祉士合格対策講座
- ・神奈川の27年度来日生初級コース
- ・首都大学東京EPA介護福祉士候補者学習会

## 問21 講習会、セミナーに参加をして成績が上がりましたか？

	回答数	構成比
(1) はい、模擬試験の成績が上がりました。	62	40.0%
(2) 成績はまだ上がってませんが、やる気が出ました。	66	42.6%
(3) 講習会に参加するのは友達に会えるからです。	12	7.7%
(4) いいえ、成績は上がっていません。講習の内容または日本語がわかりません。	1	0.6%
(5) いいえ、無理やり行っているので成績は上がりません。		0.0%
(6) その他	8	5.2%
無回答	6	3.9%
計	155	100.0%
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事が疲れたため参加してもあまり効果が出ないが、勉強不足だと思いますのでがんばりたいです。</li> <li>・模擬試験はまだやってないが、専門知識が勉強できます。</li> </ul>	

## 問22 EPAに基づく候補者として日本に来たことに満足していますか。

	回答数	構成比
(1) 満足	165	31.7%
(2) どちらかといえば満足	225	43.3%
(3) どちらともいえない	117	22.5%
(4) どちらかといえば不満	7	1.3%
(5) 不満	5	1.0%
無回答	1	0.2%
計	520	100.0%

## 問23 友人や家族に、EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者として日本に来ることを勧めますか。

	回答数	構成比
(1) 勧める	222	42.7%
(2) どちらかといえば勧める	158	30.4%
(3) どちらともいえない	94	18.1%
(4) どちらかといえば勧めない	15	2.9%
(5) 勧めない	27	5.2%
無回答	4	0.8%
計	520	100.0%

問24 これから外国人技能実習生が介護施設で就労できる仕組みが出来る予定です。あなたはEPAに基づく看護師・介護福祉士候補者として来日しましたが、どちらがメリットがあると感じていますか？また、その理由も教えてください。

(1)	EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者として来日	回答数 339	構成比 65.2%
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護、看護の仕事は人間に関する仕事ですから、もともと人間の専門知識がないと 働きにくいと思います。</li> <li>・いろいろな支援をしてもらっています。</li> <li>・人の命を守る仕事だから、知識を持っている方から教えてくれたらいいと思います。</li> <li>・看護と介護の仕事は、人間の命に関する仕事ですので、もし医療の知識を知らない人なら、仕事ができないと思います。</li> <li>・外国人技能実習生は人の世話に関する仕事は慣れてくかわからないので、今のところはEPA候補者として来日の方がメリットがあると思います。</li> <li>・仕事でいろいろな人と話して、日本語がだんだんよくなった。いい練習と思います。</li> <li>・日本に来る前に日本語を勉強したので、生活やら仕事やらいろいろなことが楽に出来る。</li> <li>・私はEPAに参加しているのでEPAが一番いいと思っている。</li> <li>・採用と教育のシステムは国(JICWELS)が行っているので信頼感を持っていると思います。一方、技能実習生はどのような採用のシステムなどがよく分からずなんとも言えません。</li> <li>・介護の教科書をもらえるとか、十分な勉強の時間があるとか。</li> <li>・日本の生活と日本の文化をすることができた。</li> <li>・日本人のしごとの技術を学びたいです。</li> <li>・勉強のこととか、こまることがあったらちゃんと手伝ってくれる人がいるから安心です。</li> <li>・EPAに申し込む時に必ず母国で介護又は看護の資格等持てなければ出来ません。そして、 仕事が始まる前に1年間の勉強をするのでEPAのほうがいいと思います。</li> <li>・知識を十分持っているから。</li> <li>・サポートが十分だと思いますので。</li> <li>・もっとわかると思う。</li> <li>・日本で免許を取って働くために来た。</li> <li>・介護技術や認知症等の知識を学びました。</li> <li>・もっと日本で働きたかったら試験に合格したらつづけることができるから。</li> <li>・JICWELS(日本の行政)のおかげで、日本で働いている。国家試験を合格するようにい つも本をもらって、いろいろな介護のことを教えてもらった。</li> <li>・職場のスタッフのおかげで仕事のことを熱心に説明してもらった。</li> <li>・高い技術が使えるようになり、時間を大切にするようになりましたから。</li> <li>・両方にメリットが有ると思います。</li> <li>・日本の介護の正しい知識と介護技術と適切な考え方を得ることができました。</li> <li>・すぐ日本に来ることがメリットだと思うが、来てからは何もメリットがないと感じています。区べつというようなあつかいが感じていますので。給料、ボーナスに関しては日本人と同じくないなど。</li> <li>・日本文化が少しわかってきたり、日本の介護技術を学んだりする。</li> </ul>		

- ・来日前に、日本語をじゅうぶんに教えてくれること、職場は制度をまもってくれること。
- ・国家試験を受けることができ、日本で仕事を長くできるから。
- ・介護福祉士候補者としては、満足があるから。
- ・EPAの介護福祉士になると意識や問題の理解に対して日本人と同じだと思えます。EPA のほうが良いと思えます。
- ・給料が高い為、来日したわけです。
- ・日本語と文化が分かっていって、新しい介護技術を勉強できる。
- ・日本に来る前に日本語も介護専門も教えてくれる。
- ・介護の仕事は大変ですが、喜ぶことがあるし、利用者様の笑顔を見るときうれしい気持ちを持っているため。
- ・メリットのことをまだ考えていない。
- ・EPAの評判をよく聞いていますから。
- ・日本語の勉強や日本の文化などのチャンスがあるし、試験を合格したら、日本で長く働けるから。
- ・施設が全体的に支援してくださったことはメリットだと思います。そうしてくれないと、日常生活や仕事に慣れるということはもっと辛いなと思えます。
- ・国家試験が受けられますから。
- ・看護師と介護福祉士候補者は日本国から守られていると思うから。
- ・日本語の勉強しっかりできていると思えますので。
- ・EPA介護福祉士候補者として来日したら勉強がありますので、少しでも話せるならいいと思えます。
- ・介護知識を学んで身につけたい。
- ・長く日本に住むことができますから。
- ・ベトナムで1年間日本語を勉強していましたから、日本に来る時は、どうでも役に立ちます。もし、実習生だったらベトナムでの仲介会社で多くお金がかかってしまう可能性があります。
- ・日本語がしっかりできていると思えます。
- ・日本で働けるのは良いチャンスだと思ったからです。
- ・お金がかからない。
- ・長い時間日本で働いていられます。日本語を教えてもらえます。
- ・看護師の仕事をしたい。
- ・もし日本に住みたかったら、日本語を活かして日本の病院や介護施設で働くことが出来る。国家試験に合格したら日本ですっと働けるチャンスが広がる。
- ・外国人技能実習生のせいでまだ分からないから。
- ・インドネシアで看護大学から卒業した人々を働かせるためです。
- ・EPAのおかげでいろいろな事を支えてくれている為。
- ・いいと思えます。理由は特になし。
- ・EPAに基づく介護福祉士候補者として政府で擁護できると思う。
- ・インドネシアの高齢者の家庭ではあまりないので、それは新しい経験を見つかけたいと思えます。
- ・EPAはいいプログラムだと思っています。
- ・無料ですがちゃんと日本語を教えてくださいました。
- ・来日する前に日本語と専門を覚えてもらえて、日本へ来てコミュニケーションと仕事がよくできました。ほんとうにありがたいと思えます。

- ・国家試験うけて、介護福祉士とれたら日本で長く仕事できる。
- ・仕事が始まっても勉強時間をもらえる。EPA担当も私たちを見守っています。
- ・介護福祉士候補者として来日、この仕事は大変でした。勉強のことはなかなかできなかった。これからもっとがんばります。
- ・大学にいた時、解剖生理や高齢者について勉強したので、利用者さんの介助をするともう知識がありますから。
- ・もし合格したら長く日本で働けるから。
- ・日本の介護技術を習いたい。母国に帰って介護士として働きたいから。
- ・介護福祉士になって日本で働けるから。
- ・もっと経験の幅を広げたい。
- ・いろいろな経験をした為、自立するようになっていました。
- ・介護技術などの研修がたくさんありますから。
- ・EPAでは看護師の資格を持っているため、日本で介護福祉士になっても仕事ではすぐ看護の知識が役立つから。
- ・安心、安全。
- ・日本の給料は高いので家族の為にお金を貯金したいと思います。
- ・安全で働くことができ、仕事の間にも勉強時間もできます。困る時にも相談にのってくれます。
- ・日本に来る前はかなり日本語を勉強しましたから。
- ・日本語をちゃんと教えてくれて仕事内容とか生活のことが安心できると思う。
- ・日本の生活に早く慣れるように日本語と日本の社会文化を教えてください。
- ・最初からEPAのプロ蔵k無は具体的に説明してくれた。プログラムの目標として介護福祉士になる。その後、家族と配偶者等を日本に呼ぶことができる。
- ・日本に住み続けることができる機会があること。
- ・介護の国家試験準備の為の介護専門、模擬試験など勉強できる所が良いです。そして、国家試験に合格したら、日本に住むことができます。
- ・私たちは母国では医療のプロです。そのことを日本でも認めてもらいたいです。
- ・国家試験を受ける時は日本人より時間が長いのでそれが一番いいと思います。
- ・EPAなら勉強時間とか国家試験対策研修に参加させてもらえます。技能実習生のばあいは、そんなにももらえないと思いますから。
- ・1年間子国で日本語を勉強できて、来日した後、2ヶ月後介護福祉士候補者として働くことができるため。
- ・看護・介護福祉士候補生として国家試験に合格するため、知識や技術を教えてもらえますから。
- ・日本語ができなかったら、就労もできない。
- ・看護大学で習った事が多少役に立ちます。
- ・勉強もできるし、他の権利もあるから。
- ・仕事に勉強できる時間がとれるからです。
- ・個人的成長
- ・EPAとして来日する人は看護の資格を持ち、患者の世話をする知識も持っているの、どちらかというとメリットがあると思います。
- ・周りの人はほとんど日本人で日本語も日本の文化も教えてもらえ、政府からもいろいろな応援をしてもらえます。
- ・看護大学を卒業した人が看護師・介護福祉士候補者として仕事しているので高齢者のことをすこし分かっていると思います。
- ・日本語の研修と国家試験の勉強会が無料ですからよかったです。

- ・働く時間は8時間なので、けんこう的にはいいと思う。学習時間があり、日本語が高める。
- ・両国政府に学費の援助を受けられるから。
- ・EPAは来日前に1年間にベトナムで日本語と介護の仕事を勉強ができるから、日本の文化と介護の仕事の大変さも分かるようになる。
- ・来日する前にN3を持って、メリットがあると思います。
- ・看護師の専門があるので、仕事がすぐに慣れると思います。
- ・日本で働いて、経験を集り、給料も良いから貯金できると思いますから来日した。
- ・給料が良い。看護・介護技術は進んでいると思います。
- ・日本語の勉強は集中的に行っていることは一番良いことである。本やCDなどを無料で与えて、本当に助かる。
- ・まずは日本語を勉強したいし、介護の事をしりたいからです。
- ・国と国のプログラムなので、安心して日本にいられると思う。

(2) 外国人技能実習生として来日

35

6.7%

- ・介護福祉は看護師の資格が必要ありませんから。日本語ができるだけで十分だと思います。
- ・EPAの方が良いんですが、今とこれからの日本の社会状況を見ると層がないですね。
- ・看護の資格をもっている方だけではなく、だれでも来日できるために。
- ・ごみの分別、きそくをちゃんと守るようになったなら。
- ・ベトナムには来日のチャンスが広がる。
- ・EPAより日本に長くいられますから、勉強もちゃんとできます。国家試験に合格するために、じゅう分な準備ができると思います。
- ・新しい環境ということで、やはり施設からのサポートは大切なのではないかと思います。
- ・お金がかかりますが、給料が高い。
- ・国家試験がないので、二音ですととか、数年間働きたかったらチャンスが短い。
- ・だれでも実習生として来日するチャンスが出来る。
- ・インドネシアにいる時は看護師だったのに、日本の施設で働いていたら看護の知識が体験出来なかった。それでインドネシアでも施設というかあまりないので、介護福祉士のしかくを持っていても働けない。
- ・まだ若いから、長く日本に住めて長く日本で働けると思う。
- ・EPA候補者はインドネシアでもともと看護師ですから、日本へ来て看護師として働くようにするほうがインドネシアで学んだことを生かせます。今は日本で介護を学んで帰国したら使えるかどうかちょっと不安です。
- ・勉強の時間が短いから。
- ・日本は介護の人材が足りないので外国人技能実習生として就労できるプログラムがいいと思います。どんな実習生が日本に行けるのがはっきり分からないので想像しにくいです。
- ・今は母国での看護師の免許を持っている人だけが対象になっていますが、看護師の免許を持っていない人も介護施設で働けるのだったら、こちらのほうがメリットあると思います。
- ・外国人技能実習生として来日したら、看護師の資格の取得に限らず誰でも参加できると思いますから。
- ・日本語の能力がうまくだけでなく、日本人と一緒に働いている経験が大事なメリットだと思います。

- ・ざんぎょうが多い所があり、たいへんだと思う。けいやくをまもらない所もあり、生活がくるしい所もしている。
- ・今、介護福祉士がたりないので、両方が就労できる仕組みがいいと思います。
- ・日本へ行く前に、ベトナムで日本語を勉強したら、日本の施設と病院で働くことができると思います。
- ・どういう仕組みか分からない。

無回答	146	28.1%
計	520	100.0%

**問25 国家試験に合格したら、もしくは合格をしている人は、母国の家族(結婚をして)を日本に呼び、生活をしたいですか。**

	回答数	構成比
(1) はい、配偶者を呼びたいです。もしくは、既に配偶者を呼んでいます。ずっと日本で生活をしたいです。	111	21.3%
(2) はい、配偶者を呼びたいです。もしくは、既に配偶者を呼んでいます。ですが、数年で帰国したいです。	245	47.1%
(3) いいえ、配偶者を呼びたいですが、難しいと思います。離れて生活をします。もしくは、離れて生活をしています。	48	9.2%
(4) いいえ、家族のために帰国をし、母国で暮らします。	73	14.0%
(5) 日本国籍の異性と結婚をし、日本に永住したいです。	20	3.8%
無回答	23	4.4%
計	520	100.0%

- その他
- ・まだ結婚をしていませんし、結婚のこともまだ考えていませんからわかりません。
  - ・まだ結婚していませんので答えられませんが、日本で生活したいです。

**問26 その他、ご自由にご意見をお書きください。**

(1) 記述有	49	9.4%
無回答	471	90.6%
計	520	100.0%

私は今EPA介護福祉士候補者として働いていますが、将来日本で看護師として働きたいです。そのために、私は何をすればいいですか？ BimaCONCの方が何か支援をしてくださいますか？ありがとうございます。

・国家試験に合格をした場合、1～3年くらい日本で仕事をしたいです。でも、腰がだんだん痛くなったから、いつまでできますかまだわかりません。アレルギーがありますから、冬の時、ちょっと大変です。去年は大丈夫でした。でも今年はまだわかりません。

・介護福祉士の仕事は大変ですが、心をこめて働いています。

・まだ候補者ですので、仕事量と勉強時間を調整お願いします。

・EPA訪問巡回は1年で2回お願いします。

・EPA講習お願いします。

・介護福祉国家試験に合格して、看護師になりたい人はどうすればいいのか教えていただけますか？

・ホントに感謝の気持ちでありがとうございました。

・日本語が難しいんですが、国家試験についてもっとガンバリたいです。

・日本は美しい、物価は高いですが安心生活ができます。

・もし実習生を受けとる場合はどうやってみんなの考え方、気持ち文化を勉強したらいい。どうやって職員を支えるか計画があったら良い。

・EPAに基づく候補者として日本に来たことに満足しています。この施設に来てよかったと思います。いろいろなことを手伝って頂きどうもありがとうございます。これからも宜しくお願い致します。私はこれからもっと頑張ります。

- ・外国人として日本で仕事を続ける理由かメリットはないと感じています。それが原因で多くの候補者が帰国する。それは解決するべきだと思います。
- ・私たちは外国人ですから、いろいろなことがわかりませんので、私たちの生活にもっと感心してほしい。
- ・外国人ですから、日本に来てから、家族もいないし、知り合いもいないしとても大変になって困ることがたくさんありますので、感心したり手伝ったりしてもらいたいんです。
- ・ベトナムの介護候補者は医療の学校を卒業して、介護候補者として日本へ来ると満足感がありません。みんな看護候補者として日本で働いたそうです。でも、経験がまだ足りないため参加できない。もし、看護師の国家試験に合格したら、日本で長い時間生活したいといい希望を思っているそうです。
- ・介護士の仕事も本当に大変だしストレスもすごく溜まっています。でも他の人はわかってくれないし、給料もやすいし。生活は今大変です。
- ・EPAのプログラムはもういいと思いますから、日本にいる高齢者もだんだん増えてきますから、毎年のEPAプログラムとして続いてほしいです。
- ・施設で勉強の時間がほしいです。
- ・お仕事は大変だと思います。
- ・大学卒業して21歳～23歳です。研修を含めて候補者として来日4年間で25～27歳になる候補者が多いと思います。特に女性は「厳しい歳」になるので「結婚したい」とか「一時帰国したい」などという方が多いと思います。許可は施設によりますので宜しくお願いします。
- ・介護の仕事が疲れるから、勉強しないことがある。職員が少ないので長い休みをとるのがちょっと難しい。
- ・フィリピンはどこにいても、ちゃんと仕事をやる人たちですが、会社からのサポート(研修、勉強会、安いアパート、ホームシックにならないように10日間でも国へ帰らせるなど)が最初からもらわないと、皆、帰ってしまう可能性が高いと思います。会社のサポートからによって、皆頑張るか、3年後まで残るかも帰るか、大きな影響がありますから。
- ・日本に来る前に日本語の勉強は大切ですが、専門的な勉強も大事だと思います。良い準備が出来てから来日したほうが楽だと思います。
- ・外国人技能実習生の事を知りたいです。
- ・看護師候補者として来日した場合はメリットだと思います。ですが、EPAに参加するために母国の看護師の資格を持たなければならないという条件があった。自分は今、介護福祉士として働いていますが、自分がもともと持っている技術や知識を生かすことができず、ちょっと悔しいです。
- ・日本の大学に通いたいんですが、今国家試験の勉強を集中するし、職場の勤務にも、なるべく慣れなければなりませんから、もし、EPAのビザだったらインターネット学園ができますか？と聞きたいんです。
- ・面接する際、介護福祉士候補者にそれぞれの施設が詳しく日常仕事の流れを説明したらいいと思う。どんな仕事をするのか想像ができるように。
- ・後輩に:最初の目標を忘れない人だけ、日本で働きに来て下さい。
- ・今後、介護福祉士候補者として入国する前にできるだけ日本語を話せるようになるのは重要です。
- ・介護福祉士候補者は、看護大学卒業生じゃなくてもいいんじゃないかなと思います。なぜならば、介護福祉士として働くということは、だいたい最初から介護のことを習わなければなりません。介護福祉士として働いても、看護大学で習ったもしくは、病院で手に入れた知識や医療技術を生かす機会があまりないからです。



・介護の仕事は看護の資格を持たなくても仕事ができると思います。一番大切なのは日本語を話せることだと思います。他は、仕事のやり方とか現場で働きながら勉強できると思います。利用者さんと信頼関係できたらうまくいけると思います。そうしたら、インドネシアの看護の資格を持っていたら日本で看護として仕事したほうが良いと思います。日本で3年間介護として仕事をして、インドネシアへ帰ったら、たぶん看護の仕事したくても自信がなくなっていると思います。介護の仕事は楽しいですが、看護の仕事は懐かしい…。本当におねがいします。看護の仕事の2年経験しなくても日本で看護として仕事したいんです。

・EPAの介護福祉士候補者に日本で仕事する前にどんな仕事をするか、介護と看護師の違う事をちゃんと説明したら良いと思います。介護士と看護師は同じだと思われるインドネシア人が多いのです。せっかく一生懸命日本語勉強したり、海外まで行ったりするのに、何も分からずに仕事するなんて大変ですから。EPAに参加できて、日本まで来られて本当に良かったと思います。ありがとうございます。

・今まで仕事や勉強をまだ頑張ってます。国家試験のために勉強を諦めません。

・休みの日は休みたいです、休みがないとつらいです。

・JICWELSからの巡回の際、ミスコミュニケーションを防ぐためにも、JICWELS職員の方に来ていただきたいです。

・私は山口に住んでいるので、国家試験のセミナー会場はいつもここから遠いので参加していません。他の友達がうらやましい。たまに山口でセミナーを行ったらいいかなーと思います。

・勉強時間がほしいです。仕事は疲れるため、勉強があまり進んでいません。

・仕事は疲れるし、なかなか勉強の時間がありません。

・仕事が忙しい為勉強はあまりしていない。来年国家試験があるので、夜勤と遅出は中止したい。

・職場でチームワークがあまりできていないので、仕事は大変です。

・介護福祉士候補者として国家試験に合格したいですから、早目に国家試験事例問題をやったほうが良いと思います。

・私は日本語がまだ上手にならないので、介護の言葉が難しく、よかったら勉強の時間がほしいです。

・国家試験を受け、資格を取得してから5月中旬に帰国したいです。その後の仕事に関しては、家族と話し、相談してから決めたいと思いますが、出来るかどうかまだ分かりません。帰国ができるとしたら、ラマダンとレバランが家族と過ごしたいので一か月以上はとりたいです。一応契約まで仕事を頑張っています。でも、まず国家試験を受け合格する事がなによりです。合格しないと、確実に帰国させるから。

・僕の兄弟も日本で働きたいと思っています。外国人技能実習生として働くにはどうしたらいいのですか？教えてください。

・インドネシア候補者とフィリピン候補者と交流会が増えたほうが良いと思います。

・2年目から、国家試験に合格できるように、学校で勉強することが増えたほうが良いと思います。

「EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者」集計表  
～【EPA看護師（国家試験合格者）回答】～

**問1 あなたの職場はどれですか。**

	回答数	構成比
(1) 病院	8	100.0%
(2) 特別養護老人ホーム		0.0%
(3) 老人保健施設		0.0%
(4) 介護療養型医療施設		0.0%
(5) 障害者施設		0.0%
(6) その他		0.0%
無回答		0.0%
計	8	100.0%

**問2 年齢**

	回答数	構成比
(1) ～25歳以下		0.0%
(2) 26歳～30歳	6	75.0%
(3) 31歳～35歳	2	25.0%
(4) 36歳以上		0.0%
無回答		0.0%
計	8	100.0%

**問3 性別**

	回答数	構成比
(1) 男	1	12.5%
(2) 女	7	87.5%
無回答		0.0%
計	8	100.0%

**問4 あなたは何年度に入国しましたか。**

	回答数	構成比
(1) 平成24年度（2012年）	3	37.5%
(2) 平成25年度（2013年）	2	25.0%
(3) 平成26年度（2014年）	2	25.0%
(4) 平成27年度（2015年）	1	12.5%
(5) 平成28年度（2016年）		0.0%
無回答		0.0%
計	8	100.0%

**問5 あなたの国籍を教えてください。**

	回答数	構成比
(1) インドネシア	4	50.0%
(2) フィリピン	3	37.5%
(3) ベトナム	1	12.5%
無回答		0.0%
計	8	100.0%

**問6 あなたの立場を教えてください。**

	回答数	構成比
(1) 看護師候補者		0.0%
(2) 介護福祉士候補者		0.0%
(3) EPA看護師（日本の看護師資格を取得）	8	100.0%
(4) EPA介護福祉士（日本の介護福祉士資格を取得）		0.0%
(5) 准看護婦（日本の准看護師の免許取得）		0.0%
無回答		0.0%
計	8	100.0%

**問8 国家資格を取得して、これからの計画、希望について聞かせてください。**

	回答数	構成比
(1) 長く日本で仕事をしたい		0.0%
(2) 後1~3年くらい日本で仕事をしたい	4	50.0%
(3) 今すぐにではないが、帰国を考えている	3	37.5%
(4) 今すぐにでも帰国をしたい		0.0%
無回答	1	12.5%
計	8	100.0%

**問10 EPAに応募する前から日本語が出来ましたか。**

	回答数	構成比
(1) 勉強していたので日本語は出来ていた	3	37.5%
(2) 少しだけ日本語が出来ていた	2	25.0%
(3) 日本語は出来なかった	3	37.5%
無回答		0.0%
計	8	100.0%

**問11 なぜEPAに応募したのですか？**

	回答数	構成比
(1) 日本に長く住んで日本病院や介護施設で働きたかったから	4	33.3%
(2) 日本に行きたかったから。日本文化に興味があったから。	1	8.3%
(3) 日本の医療、介護技術は進んでいるため現場で学んで帰国後に母国で使いたいから。	5	41.7%
(4) 日本の医療、介護の現場でずっと働きたいから。		0.0%
(5) 日本語を話せるようになって、帰国したら日本の会社(病院以外)に勤めたいから。	1	8.3%
(6) 日本はお給料が良いからEPA候補者の間だけ働いてお金を貯めたいから	1	8.3%
(7) その他		0.0%
無回答		0.0%
計	12	100.0%

**問12 今後どのような仕事をしたいと思いますか。**

	回答数	構成比
(1) 日本で看護師として働きたい	4	44.4%
(2) 日本で介護福祉士として働きたい		0.0%
(3) 日本で日本語を活かした別の仕事をしてみたい		0.0%
(4) 母国に帰って看護師として働きたい	2	22.2%
(5) 母国に帰って介護の仕事を広めたい		0.0%
(6) 母国に帰って日本語を活かした別の仕事をしてみたい (例：日系企業など)	1	11.1%
(7) 日本で大学に入学したい	1	11.1%
(8) 母国で大学に入学したい		0.0%
(9) その他	1	11.1%
無回答		0.0%
計	9	100.0%

**問18-1 毎日の平均的な学習時間を教えてください。〔 平日(仕事のある日) 〕**

	回答数	構成比
(1) なし	2	25.0%
(2) 1時間	1	12.5%
(3) 2時間	1	12.5%
(4) 3時間		0.0%
(5) 4時間		0.0%
(6) 5時間以上		0.0%
無回答	4	50.0%
計	8	100.0%

**問18-2 毎日の平均的な学習時間を教えてください。〔休日(仕事のない日)〕**

	回答数	構成比
(1) なし	1	12.5%
(2) 1時間	2	25.0%
(3) 2時間		0.0%
(4) 3時間		0.0%
(5) 4時間		0.0%
(6) 5時間以上	1	12.5%
無回答	4	50.0%
計	8	100.0%

**問19 今の学習時間についてどう考えていますか。**

	回答数	構成比
(1) 十分足りている	1	12.5%
(2) もっと時間がほしい		0.0%
(3) 今はあまり勉強をしていない	4	50.0%
無回答	3	37.5%
計	8	100.0%

**問22 EPAに基づく候補者として日本に来たことに満足していますか。**

	回答数	構成比
(1) 満足	6	75.0%
(2) どちらかといえば満足	1	12.5%
(3) どちらともいえない	1	12.5%
(4) どちらかといえば不満		0.0%
(5) 不満		0.0%
無回答		0.0%
計	8	100.0%

**問23 友人や家族に、EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者として日本に来ることを勧めますか。**

	回答数	構成比
(1) 勧める	6	75.0%
(2) どちらかといえば勧める		0.0%
(3) どちらともいえない	2	25.0%
(4) どちらかといえば勧めない		0.0%
(5) 勧めない		0.0%
無回答		0.0%
計	8	100.0%

**問24 これから外国人技能実習生が介護施設で就労できる仕組みが出来る予定です。あなたはEPAに基づく看護師・介護福祉士候補者として来日しましたが、どちらがメリットがあると感じていますか？また、その理由も教えてください。**

	回答数	構成比
(1) EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者として来日	8	88.9%
(2) 外国人技能実習生として来日	1	11.1%
無回答		0.0%
計	9	100.0%

**問25 国家試験に合格したら、もしくは合格をしている人は、母国の家族(結婚をして)を日本に呼び、生活をしたいですか。**

	回答数	構成比
(1) はい、配偶者を呼びたいです。もしくは、既に配偶者を呼んでいます。ずっと日本で生活をしたいです。	2	25.0%
(2) はい、配偶者を呼びたいです。もしくは、既に配偶者を呼んでいます。ですが、数年で帰国したいです。	5	62.5%
(3) いいえ、配偶者を呼びたいですが、難しいと思います。離れて生活をします。もしくは、離れて生活をしています。		0.0%
(4) いいえ、家族のために帰国をし、母国で暮らします。		0.0%
(5) 日本国籍の異性と結婚をし、日本に永住したいです。	1	12.5%
無回答		
計	8	100.0%

**問26 その他、ご自由にご意見をお書きください。**

	回答数	構成比
(1) 記述有		0.0%
無回答	8	100.0%
計	8	100.0%

「EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者」集計表  
 ～【EPA介護福祉士（国家試験合格者）回答】～

問1 あなたの職場はどれですか。

	回答数	構成比
(1) 病院	2	22.2%
(2) 特別養護老人ホーム	4	44.4%
(3) 老人保健施設	2	22.2%
(4) 介護療養型医療施設		0.0%
(5) 障害者施設	1	11.1%
(6) その他		0.0%
無回答		0.0%
計	9	100.0%

問2 年齢

	回答数	構成比
(1) ～25歳以下		0.0%
(2) 26歳～30歳	7	77.8%
(3) 31歳～35歳	2	22.2%
(4) 36歳以上		0.0%
無回答		0.0%
計	9	100.0%

問3 性別

	回答数	構成比
(1) 男	4	44.4%
(2) 女	5	55.6%
無回答		0.0%
計	9	100.0%

問4 あなたは何年度に入国しましたか。

	回答数	構成比
(1) 平成24年度（2012年）	9	100.0%
(2) 平成25年度（2013年）		0.0%
(3) 平成26年度（2014年）		0.0%
(4) 平成27年度（2015年）		0.0%
(5) 平成28年度（2016年）		0.0%
無回答		0.0%
計	9	100.0%

問5 あなたの国籍を教えてください。

	回答数	回答数/78名 構成比
(1) インドネシア	5	55.6%
(2) フィリピン	4	44.4%
(3) ベトナム		0.0%
無回答		0.0%
計	9	100.0%

**問6 あなたの立場を教えてください。**

	回答数	構成比
(1) 看護師候補者		0.0%
(2) 介護福祉士候補者		0.0%
(3) EPA看護師（日本の看護師資格を取得）		0.0%
(4) EPA介護福祉士（日本の介護福祉士資格を取得）	9	100.0%
(5) 准看護婦（日本の准看護師の免許取得）		0.0%
無回答		0.0%
計	9	100.0%

**問8 国家資格を取得して、これからの計画、希望について聞かせてください。**

	回答数	構成比
(1) 長く日本で仕事をしたい	2	22.2%
(2) 後1～3年くらい日本で仕事をしたい	3	33.3%
(3) 今すぐにはではないが、帰国を考えている	2	22.2%
(4) 今すぐにでも帰国をしたい	2	22.2%
無回答		0.0%
計	9	100.0%

**問9 問7. もしくは問8. で「今すぐにでも帰国をしたい」と答えた方にお聞きします。なぜ、帰国をしたいと思ったのですか？**

	回答数	構成比
(1) 日本での生活が合わない。		0.0%
(2) 勉強が辛い。		0.0%
(3) 仕事が辛い。		0.0%
(4) 病院、施設の日本人職員との関係がうまくいかない。		0.0%
(5) 母国の家族が心配だから。	1	100.0%
(6) その他		0.0%
無回答		0.0%
計	1	100.0%

**問10 EPAに応募する前から日本語が出来ましたか。**

	回答数	構成比
(1) 勉強していたので日本語は出来ていた	3	33.3%
(2) 少しだけ日本語が出来ていた	3	33.3%
(3) 日本語は出来なかった	3	33.3%
無回答		0.0%
計	9	100.0%

**問11 なぜEPAに応募したのですか？**

	回答数	構成比
(1) 日本に長く住んで日本病院や介護施設で働きたかったから	3	18.8%
(2) 日本に行きたかったから。日本文化に興味があったから。	3	18.8%
(3) 日本の医療、介護技術は進んでいるため現場で学んで帰国後に母国で使いたいから。	1	6.3%
(4) 日本の医療、介護の現場でずっと働きたいから。	2	12.5%
(5) 日本語を話せるようになって、帰国したら日本の会社(病院以外)に勤めたいから。	4	25.0%
(6) 日本はお給料が良いからEPA候補者の間だけ働いてお金を貯めたいから	3	18.8%
(7) その他		0.0%
無回答		0.0%
計	16	100.0%

**問12 今後どのような仕事をしたいと思いますか。**

	回答数	構成比
(1) 日本で看護師として働きたい	3	23.1%
(2) 日本で介護福祉士として働きたい	2	15.4%
(3) 日本で日本語を活かした別の仕事をしてみたい	1	7.7%
(4) 母国に帰って看護師として働きたい	2	15.4%
(5) 母国に帰って介護の仕事を広めたい		0.0%
(6) 母国に帰って日本語を活かした別の仕事をしてみたい (例：日系企業など)	5	38.5%
(7) 日本で大学に入学したい		0.0%
(8) 母国で大学に入学したい		0.0%
(9) その他		0.0%
無回答		0.0%
計	13	100.0%

**問18-1 毎日の平均的な学習時間を教えてください。〔平日(仕事のある日)〕**

	回答数	構成比
(1) なし	3	37.5%
(2) 1時間	1	12.5%
(3) 2時間	3	37.5%
(4) 3時間		0.0%
(5) 4時間		0.0%
(6) 5時間以上	1	12.5%
無回答		0.0%
計	8	100.0%

**問18-2 毎日の平均的な学習時間を教えてください。〔休日(仕事のない日)〕**

	回答数	構成比
(1) なし	5	62.5%
(2) 1時間		0.0%
(3) 2時間	1	12.5%
(4) 3時間		0.0%
(5) 4時間	1	12.5%
(6) 5時間以上	1	12.5%
無回答		0.0%
計	8	100.0%

**問19 今の学習時間についてどう考えていますか。**

	回答数	構成比
(1) 十分足りている	2	25.0%
(2) もっと時間がほしい	2	25.0%
(3) 今はあまり勉強をしていない	4	50.0%
無回答		0.0%
計	8	100.0%

**問20 国家試験に合格するための講習やセミナーに参加していますか？**

	回答数	構成比
(1) はい、毎月参加しています。		0.0%
(2) 参加していません。	6	85.7%
(3) まだ仕事を始めたばかりなので参加していません。		0.0%
(4) 参加する気持ちがありません。		0.0%
(5) 仕事が忙しいので参加できません。	1	14.3%
無回答		0.0%
計	7	100.0%



**問22 EPAに基づく候補者として日本に来たことに満足していますか。**

	回答数	構成比
(1) 満足	6	66.7%
(2) どちらかといえば満足	2	22.2%
(3) どちらともいえない	1	11.1%
(4) どちらかといえば不満		0.0%
(5) 不満		0.0%
無回答		0.0%
計	9	100.0%

**問23 友人や家族に、EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者として日本に来ることを勧めますか。**

	回答数	構成比
(1) 勧める	5	62.5%
(2) どちらかといえば勧める	1	12.5%
(3) どちらともいえない		0.0%
(4) どちらかといえば勧めない		0.0%
(5) 勧めない	2	25.0%
無回答		0.0%
計	8	100.0%

**問24 これから外国人技能実習生が介護施設で就労できる仕組みが出来る予定です。あなたはEPAに基づく看護師・介護福祉士候補者として来日しましたが、どちらがメリットがあると感じていますか？また、その理由も教えてください。**

	回答数	構成比
(1) EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者として来日	6	66.7%
(2) 外国人技能実習生として来日		0.0%
無回答	3	33.3%
計	9	100.0%

**問25 国家試験に合格したら、もしくは合格をしている人は、母国の家族(結婚をして)を日本に呼び、生活をしたいですか。**

	回答数	構成比
(1) はい、配偶者を呼びたいです。もしくは、既に配偶者を呼んでいます。ずっと日本で生活をしたいです。	1	11.1%
(2) はい、配偶者を呼びたいです。もしくは、既に配偶者を呼んでいます。ですが、数年で帰国したいです。	5	55.6%
(3) いいえ、配偶者を呼びたいですが、難しいと思います。離れて生活をします。もしくは、離れて生活をしています。	1	11.1%
(4) いいえ、家族のために帰国をし、母国で暮らします。	2	22.2%
(5) 日本国籍の異性と結婚をし、日本に永住したいです。		0.0%
無回答		0.0%
計	9	100.0%

**問26 その他、ご自由にご意見をお書きください。**

	回答数	構成比
(1) 記述有	0	0.0%
無回答	9	100.0%
計	9	100.0%

**「EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者」集計表  
～【その他（准看護師等）回答】～**

**問1 あなたの職場はどれですか。**

	回答数	構成比
(1) 病院	10	100.0%
(2) 特別養護老人ホーム		0.0%
(3) 老人保健施設		0.0%
(4) 介護療養型医療施設		0.0%
(5) 障害者施設		0.0%
(6) その他		0.0%
無回答		0.0%
計	10	100.0%

**問2 年齢**

	回答数	構成比
(1) ～25歳以下		0.0%
(2) 26歳～30歳	6	60.0%
(3) 31歳～35歳	4	40.0%
(4) 36歳以上		0.0%
無回答		0.0%
計	10	100.0%

**問3 性別**

	回答数	構成比
(1) 男	4	40.0%
(2) 女	6	60.0%
無回答		0.0%
計	10	100.0%

**問4 あなたは何年度に入国しましたか。**

	回答数	構成比
(1) 平成24年度（2012年）		0.0%
(2) 平成25年度（2013年）	5	50.0%
(3) 平成26年度（2014年）	5	50.0%
(4) 平成27年度（2015年）		0.0%
(5) 平成28年度（2016年）		0.0%
無回答		0.0%
計	10	100.0%

**問5 あなたの国籍を教えてください。**

	回答数	構成比
(1) インドネシア	4	40.0%
(2) フィリピン	6	60.0%
(3) ベトナム		0.0%
無回答		0.0%
計	10	100.0%

## 問6 あなたの立場を教えてください。

	回答数	構成比
(1) 看護師候補者		0.0%
(2) 介護福祉士候補者		0.0%
(3) EPA看護師（日本の看護師資格を取得）		0.0%
(4) EPA介護福祉士（日本の介護福祉士資格を取得）		0.0%
(5) 准看護師（日本の准看護師の免許取得）	10	100.0%
無回答		0.0%
計	10	100.0%

## 問7 これからの計画、希望について聞かせてください。

	回答数	構成比
(1) 国家試験に合格をして、これからも10年以上は日本で仕事をしたい	8	80.0%
(2) 国家試験に合格して、1～3年くらい日本で仕事をしたい	2	20.0%
(3) EPA滞在期間（3年、4年）が終わったら帰国をしたい		0.0%
(4) 今すぐにでも帰国をしたい		0.0%
無回答		0.0%
計	10	100.0%

## 問10 EPAに応募する前から日本語が出来ましたか。

	回答数	構成比
(1) 勉強していたので日本語は出来ていた	4	40.0%
(2) 少しだけ日本語が出来ていた	5	50.0%
(3) 日本語は出来なかった	1	10.0%
無回答		0.0%
計	10	100.0%

## 問11 なぜEPAに応募したのですか？

	回答数	構成比
(1) 日本に長く住んで日本病院や介護施設で働きたかったから	4	36.4%
(2) 日本に行きたかったから。日本文化に興味があったから。	2	18.2%
(3) 日本の医療、介護技術は進んでいるため現場で学んで帰国後に母国で使いたいから。	3	27.3%
(4) 日本の医療、介護の現場でずっと働きたいから。	1	9.1%
(5) 日本語を話せるようになって、帰国したら日本の会社(病院以外)に勤めたいから。		0.0%
(6) 日本はお給料が良いからEPA候補者の間だけ働いてお金を貯めたいから	1	9.1%
(7) その他		0.0%
無回答		0.0%
計	11	100.0%

**問12 今後どのような仕事をしたいと思いますか。**

	回答数	構成比
(1) 日本で看護師として働きたい	9	90.0%
(2) 日本で介護福祉士として働きたい		0.0%
(3) 日本で日本語を活かした別の仕事をしてみたい		0.0%
(4) 母国に帰って看護師として働きたい		0.0%
(5) 母国に帰って介護の仕事を広めたい		0.0%
(6) 母国に帰って日本語を活かした別の仕事をしてみたい (例：日系企業など)		0.0%
(7) 日本で大学に入学したい		0.0%
(8) 母国で大学に入学したい		0.0%
(9) その他	1	10.0%
無回答		0.0%
計	10	100.0%

**問17 もし、国家試験に合格できず帰国をすることになったら、もう一度国家試験を受験するために来日したいですか。**

	回答数	構成比
(1) はい、来日をして受験したいです。	9	90.0%
(2) いいえ、母国で仕事を始めたいので受験はしたくないです。	1	10.0%
無回答		0.0%
計	10	100.0%

**問18-1 毎日の平均的な学習時間を教えてください。〔平日(仕事のある日)〕**

	回答数	構成比
(1) なし	1	10.0%
(2) 1時間		0.0%
(3) 2時間	5	50.0%
(4) 3時間	1	10.0%
(5) 4時間	2	20.0%
(6) 5時間以上	1	10.0%
無回答		0.0%
計	10	100.0%

**問18-2 毎日の平均的な学習時間を教えてください。〔休日(仕事のない日)〕**

	回答数	構成比
(1) なし		0.0%
(2) 1時間	1	20.0%
(3) 2時間	1	20.0%
(4) 3時間	1	20.0%
(5) 4時間	3	60.0%
(6) 5時間以上	2	40.0%
無回答	1	20.0%
計	5	180.0%

**問19 今の学習時間についてどう考えていますか。**

	回答数	構成比
(1) 十分足りている	4	40.0%
(2) もっと時間がほしい	5	50.0%
(3) 今はあまり勉強をしていない	1	10.0%
無回答		0.0%
計	10	100.0%

**問20 国家試験に合格するための講習やセミナーに参加していますか？**

	回答数	構成比
(1) はい、毎月参加しています。	5	50.0%
(2) 参加していません。	2	20.0%
(3) まだ仕事を始めたばかりなので参加していません。		0.0%
(4) セミナー会場が遠いので参加していません。	1	10.0%
(5) 参加する気持ちがありません。		0.0%
(6) 仕事が忙しいので参加できません。	2	20.0%
無回答		0.0%
計	10	100.0%

**問21 講習会、セミナーに参加をして成績が上がりましたか？**

	回答数	構成比
(1) はい、模擬試験の成績が上がりました。	2	40.0%
(2) 成績はまだ上がってませんが、やる気が出ました。	2	40.0%
(3) 講習会に参加するのは友達に会えるからです。		0.0%
(4) いいえ、成績は上がっていません。講習の内容または日本語がわかりません。	1	20.0%
(5) いいえ、無理やり行っているので成績は上がりません。		0.0%
(6) その他		0.0%
無回答		0.0%
計	5	100.0%

**問22 EPAに基づく候補者として日本に来たことに満足していますか。**

	回答数	構成比
(1) 満足	2	20.0%
(2) どちらかといえば満足	6	60.0%
(3) どちらともいえない	2	20.0%
(4) どちらかといえば不満		0.0%
(5) 不満		0.0%
無回答		0.0%
計	10	100.0%

**問23 友人や家族に、EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者として日本に来ることを勧めますか。**

	回答数	構成比
(1) 勧める	3	30.0%
(2) どちらかといえば勧める	3	30.0%
(3) どちらともいえない	4	40.0%
(4) どちらかといえば勧めない		0.0%
(5) 勧めない		0.0%
無回答		0.0%
計	10	100.0%

**問24** これから外国人技能実習生が介護施設で就労できる仕組みが出来る予定です。あなたはEPAに基づく看護師・介護福祉士候補者として来日しましたが、どちらがメリットがあると感じていますか？また、その理由も教えてください。

	回答数	構成比
(1) EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者として来日	6	66.7%
(2) 外国人技能実習生として来日	2	22.2%
看護師になるまで、日本に勤め続けたいので、欠点を考えません。		
無回答	1	11.1%
計	9	100.0%

**問25** 国家試験に合格したら、もしくは合格をしている人は、母国の家族(結婚をして)を日本に呼び、生活をしたいですか。

	回答数	構成比
(1) はい、配偶者を呼びたいです。もしくは、既に配偶者を呼んでいます。ずっと日本で生活をしたいです。	5	50.0%
(2) はい、配偶者を呼びたいです。もしくは、既に配偶者を呼んでいます。ですが、数年で帰国したいです。	1	10.0%
(3) いいえ、配偶者を呼びたいですが、難しいと思います。離れて生活をします。もしくは、離れて生活をしています。	2	20.0%
(4) いいえ、家族のために帰国をし、母国で暮らします。	1	10.0%
(5) 日本国籍の異性と結婚をし、日本に永住したいです。		0.0%
無回答	1	10.0%
計	10	100.0%

**問26** その他、ご自由にご意見をお書きください。

	回答数	構成比
(1) 記述有		0.0%
無回答	10	100.0%
計	10	100.0%